



陰山英男氏講演会



日高高校卒業証書授与式

# 4月号

平成28年（2016年）  
vol.121

# 日 高 報 告

39 37 34 32 31 28 21 20 18 17 15 14 13 11 9 8 5 2 表紙

## 今月の内容

- 大江裕歌謡ショー
- 平成28年度町政執行方針
- 平成28年度教育執行方針
- 合併10周年を迎えて
- タウントピックス
- 健康福祉だより
- 健康づくりポイント事業
- サクサク脳トレ教室
- 高齢者向け給付金について
- 高齢者バス身分証・乗車証のお知らせ
- とねっこの湯入浴優待券の更新について
- 日高町AEDマップ運用開始
- 消防フェスタ開催
- まなびい通信
- 日高高校新校舎完成から1年
- ルート日高
- まちの掲示板
- 日高町職員人事発令
- 日高西部消防組合職員人事発令
- 保健ガイド
- イベント情報



3月6日 平成27年度日高町町民芸術文化鑑賞事業  
大江裕歌謡ショー

## 三輪茂町長は 日高町議会3月会議 において 町政執行方針を述べ 行政運営に対する 決意を表明しました。



平成28年日高町議会3月会議の開会にあたり、私の所信を申し述べさせていただき、町民の皆様をはじめ議員各位の御理解と御協力をいただきたいと存じます。

平成18年3月に合併し、日高町が誕生して10年が経過しました。

国は「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」の「新三本の矢」の実現を目的とする「一億総活躍社会」の実現に向けて取り組むとしています。

我が町におきましても、財政状況の厳しい中ではあります。人口減少問題、子育て支援、産業の振興、地方創生戦略への対応など、諸課題に取り組んでまいります。

平成28年度の日高町一般会計予算につきましては、子育て支援事業、産業振興対策事業などを日高町総合振興計画の重点課題を中心に配分した結果、一般会計の予算規模は、97億8000万円となり、前年度予算に對しまして

10億5700万円、9.8%の減となったところであります。

次に主要な施策の推進について申し上げます。

### 地域産業の振興

はじめに、地域産業の振興について申し上げます。

#### ◎農業の振興

稲作につきましては、引き続き安全で食味のよい地域ブランド米を確立してまいります。また、水稻主体の経営に代わる振興作物の定着も促進してまいります。

施設野菜につきましては、安定的な生産のため施設の整備及び作業の効率化等に努めてまいります。

また、薬用作物等新たな作物の導入について調査・研究を進めてまいります。

#### ◎酪農業の振興

酪農につきましては、生産

量と経営を安定化するため、飼料生産の協業化等を進めてまいります。肉用牛につきましては、質の高い肉用牛の生産に向け、優良肉用牛繁殖素牛導入事業及び優良繁殖雌牛定着化事業を継続してまいります。

#### ◎後継者対策

農業者の高齢化、後継者対策につきましては、新規就農希望者の受入れのほか、農業後継者の花嫁・花婿対策を継続します。

#### ◎軽種馬の振興

軽種馬につきましては、競走馬生産振興事業及び軽種馬生産育成総合対策事業等を活用し、市場売却率の向上を図ります。また、肉用牛、施設野菜等との複合経営又は経営転換を推進してまいります。

#### ◎ホッカイドウ競馬

ホッカイドウ競馬につきましては、発売額が計画比並びに前年比を大きく上回る結果

# 人口減少問題、子育て支援 産業の振興、地方創生戦略 の対応など、諸課題に取り組む

魚放流等の各事業に支援を継続してまいります。

## ◎ 林業の振興

林業につきましては、収穫時期を迎えた人工林の伐採や再造林を進め、災害に強い森林づくりとともに自然環境を大切に育てる林業を目指してまいります。

## ◎ 有害鳥獣対策

有害鳥獣対策につきましては、日高管内統一の取組みであるエゾシカの一斉駆除及び駆除の通年実施により、農林業被害の減少に努めてまいります。

## ◎ 商工業の振興

商工業につきましては、日高カード会事業への支援を通じて町内での消費拡大を図ってまいります。

## ◎ 観光産業の振興

観光につきましては、門別地区では、門別競馬場を活用

した観光対策を積極的に推進するとともに、合併10周年を記念した第46回「門別しやも祭り」の開催など、魅力のある観光を推進してまいります。

また、引き続き台湾やタイなど、東アジア圏からの観光客の招致に取り組んでまいります。

日高地区におきましては、「道の駅」を観光情報発信の拠点として、観光機能の強化を図ってまいります。

国立日高青少年自然の家につきましては、サッカーを中心とした各種スポーツ合宿の誘致など、利用率向上のための支援を行ってまいります。

## 快適なまちづくり

次に、快適なまちづくりを目指した生活環境の整備について申し上げます。

## ◎ 道路の整備

道路整備につきましては、生活道路における交通上の安全性の確保、産業・経済活動

の支援などのための道路網整備とともに、劣化・損傷した路面の補修や道路排水整備を進めてまいります。

橋梁補修・点検につきましては、長寿命化修繕計画に基づき引き続き補修工事を実施するとともに、国が定めた5年に一度の法定点検を行ってまいります。

河川整備につきましては、災害防止のため埋塞土除去や護岸補修などを進めてまいります。

## ◎ 住宅の整備

町営住宅につきましては、厚賀浜団地、富浜港町団地、北通団地の建設を進めてまいります。

## ◎ 上下水道の整備

下水道事業につきましては、長寿命化計画に基づき下水道汚水処理施設及び管路施設等の適切な維持管理と水洗化の普及に努めます。

上水道事業につきましては、門別地区の水道管整備事

業及び富川・厚賀地区の老朽化した石綿セメント管の更新事業等を実施いたします。

また、日高地区の簡易水道事業については、計画的な施設整備と維持管理のため、平成28年度から2か年で水道料金を改定し、健全な事業の運営を図ってまいります。

## 健やかで、安心して暮らせるまちづくり

次に、健やかで、安心して暮らせるまちづくりについて申し上げます。

## ◎ 健康づくり

乳幼児から高齢者まで、きめ細やかな健康づくりを推進するため「日高町第2次保健計画」に基づき、各年代に対応した健康づくりに取り組んでまいります。

母子保健対策につきましては、妊婦の一般健康診査の無料受診券交付、母親・両親教室の開催のほか、特定不妊治療費の助成事業を継続してまいります。

## ◎ 水産業の振興

水産業につきましては、シヤモふ化放流、マツカワ稚となり、3年連続の黒字決算の見込みとなりました。

本年は、門別競馬場の内回りコースのナイター照明新設とLED照明への改修工事が3月末に完成の予定となっております、新ナイターコースを使用し一層魅力のある競馬となることを期待しています。

これらの事業により、出産育児に対する安心感が生まれ、出生率の向上につながるよう期待しております。

成人保健対策といたしましては、ノルディックウオーキングの推進のほか、とねっこ館の運動プログラムの充実と機器更新を進めながら、健康増進対策を推進してまいります。

また、がん検診等各種検診事業の受診者には、日高カードポイントを付与するなど、受診率向上を目指し、保健師による事後支援も充実させてまいります。

感染症予防対策としては、新たに定期予防接種となりました日本脳炎ワクチン接種のほか、各種ワクチンの接種費用の助成を継続し、疾病の予防に努めてまいります。

歯科保健対策では、フッ化物洗口事業の推進のほか、成人歯科健診等を継続し、高齢者や中高年世代を対象に、介護予防のための口腔機能向上に取り組んでまいります。

## ◎子育て支援

子育て支援につきましては、「子ども・子育て支援事業計画」のもと、子どものための教育・保育給付事業、地域子ども・子育て支援事業の実施など、安心して子育てできる環境づくりに努めます。

保育所につきましては、保育所耐震診断結果を踏まえ、門別わかば保育所改築工事実施設計に取り組むほか、適切な事業運営に努め、保育を必要とする家庭を支援してまいります。

子育て支援センター・児童館運営事業につきましては、妊産婦や乳児のお母さんたちの憩いの場と同時に、子育て情報の発信基地として、事業内容の充実を図ってまいります。

放課後児童健全育成事業につきましては、改築する門別わかば保育所と併設する予定の施設建設に向けた実施設計に取り組むほか、適切な事業運営に努めてまいります。

乳幼児等医療費給付事業につきましては、適用範囲を拡げ、中学生の外来分を新たに対象といたします。

## ◎保健・福祉

障がい者福祉については、障がいのある方が、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、介護サービス給付等を通じて環境づくりを支援してまいります。

高齢者福祉並びに介護保険制度につきましては、「高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」に基づき、各種介護サービスの適正な提供に努めてまいります。

介護予防・介護支援につきましては、地域包括支援センターによる相談事業や生活支援のほか、高齢者の方々の在宅生活を支える介護予防事業を推進してまいります。

また、老人ホーム移転後の旧施設につきましては有効活用を検討していきます。

生活習慣病改善のための特定健診及び特定保健指導につきましては、国民健康保険加入のすべての対象者に受診券を配布し、日高カードポイントを付与するなど、積極的な受診を促してまいります。

医療制度につきましては、今後の制度改革に適切に対応し、医療保険制度事業の安定的な運営に努めてまいります。

臨時福祉給付金及び年金生活者等支援臨時福祉給付金（仮称）につきましては、高齢者や低所得者、障がい・遺族年金受給者等の世帯を対象に、支給を予定しております。

門別温泉とねっここの湯・とねっこ館は、引き続き住民の健康増進と憩いの場としての機能とサービスの向上に努めてまいります。

## ◎国保病院事業

門別国保病院につきましては

は、小児科の新設や救急医療体制を維持するため、引き続き医師や看護師等の医療技術者の確保に努め、地域医療の充実を図ってまいります。

日高国保診療所につきましても、引き続き医療スタッフの確保に努力するほか、改築準備を進めてまいります。

## ◎地域防災計画

防災につきましては、各防災施設の適正な維持管理に努め、避難訓練や図上訓練の実施など、有事に備えた取り組みを行ってまいります。

以上、平成28年度の町政執行に臨む、私の所信を申し上げます。

町民の皆様並びに町議会議員の皆様の一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

「日高町生きる力を育む早寝・早起き・朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づき、子どもの体力向上にとって必要不可欠な生活習慣の改善を進めてまいります。



教育委員会教育長 宮川 正己

平成28年日高町議会定例会3月会議の開会にあたりまして、日高町教育委員会所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

21世紀は、「知識基盤社会」であります。新しい知識・情報・技術が、政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域で飛躍的にその重要性を増しております。このような社会において、自己責任を果たし、他者と切磋琢磨しつつ一定の役割を果たすためには、基礎的・基本的な知識・技能の習得やそれらを活用して課題を見いだし、解決するための思考力・判断力等が必要であります。

他方、同時に、国や社会の間を情報や人材が行き交い、相互に関連する中で、世界や我が国の社会が持続可能な発展を遂げるためには、他者や社会、自然や環境と共に生きる「共存・協力」の態度を身につけることが求められます。

また、知識基盤社会やグローバル化の時代だからこそ、身近な地域社会の一員として、地域社会の発展や課題の解決に主体的に参画し、貢献しようとする意識や態度を育むことがますます必要となつてきます。

こうした社会の構造的な変化の中で、次代を担う子ども達に求められる必要な力を一言で示すとすれば「生きる力」にほかならないと考えております。

生きる力を支えるものは、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」であり、知・徳・体をバランス良く育てることが大切です。中でも健康・体力は、人間活動の源であり、意欲や気力といった精神面の充実に大きくかかわるものであります。

子ども達の心身の調和的発達を図るためには、運動を通じて体力を養うとともに、望ましい健康的な生活習慣を形成することが必要であります。

日高町教育委員会におきましては、こうした状況をふまえ、日高町の未来を担う子どもたちが明るく、楽しく学び、たくましく成長することができるよう、先の議会で制定された「日高町生きる力を育む早寝・早起き・朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づき、子どもの体力向上にとって必要不可欠な生活習慣の改善を進めてまいります。

また、教育大綱を踏まえるとともに町行政部局をはじめ関係機関との連携により、時代に即したICT教育環境の

整備による学力向上や、社会体育施設の拡充による放課後活動の充実化など、さらなる教育の質の向上を図るなどして、教育行政を推進してまいります。

以下、学校教育、社会教育の順に推進の方針と主な施策を申し上げます。はじめに、学校教育について申し上げます。

## 学 校 教 育

### ◎小中学校教育

現在の学習指導要領は、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視してまいります。

これらの教育は、「ゆとり」でも、「詰め込み」でもなく、次代を担う子どもたちが、これからの社会において必要となる「知・徳・体」のバランスのとれた「生きる力」を身に付け、知的な探究心を養い、積極的に行動する子どもたちになってほしいとの願いから定められたものであります。

小学校では、学習指導要領の振り返りによる授業の質の向上と学校毎の改善プランによる指導が、子どもたちにより達成感や充実感を感じさせることができたかが大きな課題でありましたが、各学校においては着実な取り組みを行うとともに、様々な教育課題に対して改善に努めてまいりました。

その結果、全国学力・学習状況調査において、全国との差が縮まる傾向が見られるようにはなっておりませんが、依然、厳しい状況が続いております。今後さらに適切な教育課程の編成や指導方法の工夫を図り、子どもたちの学力向上に努めていきたいと考えております。

また、全校のコミュニケーション・スクール化を目指し、日高小学校、里平小学校の2校でコミュニケーション・スクール導入推進事業を活用し、導入に向けて課題の確認などの取り組みを進めてまいります。

小学校における英語教育につきましては、A L T 3名の連携により英語教育の充実を図るとともに、富川高校への支援の一環としてA L Tの派遣を継続します。

また、義務教育への円滑な移行のための準備として、幼

稚園・保育所における、就学準備や体力向上の取り組みに対する支援のあり方について検討を進めてまいります。

中学校におきましても、新学習指導要領による「確かな学力の育成」をめざして生徒一人ひとりに基礎的・基本的な知識および技能の確実な定着を図られるよう、円滑な教育課程の実施と創意工夫ある教育活動を展開するとともに、小学校・中学校・高校の学びの連続性を重視し、中高連携の強化に努め、小学校、中学校における児童生徒の体力の向上に向けて「体力向上プラン」を策定し、1校1実践の取り組みを進めてまいります。

◎学校経営

学校経営につきましては、教職員の各種研修や研究会への積極的参加と校内研修の充実により、公教育として、家庭や地域の声に耳を傾け、責任ある教育活動を推進し、信頼される学校づくりに努めてまいります。

生徒指導につきましては、家庭や地域との連携により基本的な生活習慣の確立を目指すとともに、いじめの問題や不登校について早期発見に努

め、学校教育の中で児童・生徒などの日常生活について、適切な指導・助言を行うことにより自己実現できる資質や能力を育てるよう努めてまいります。

進路指導につきましては、児童生徒が将来の夢や目的意識を持ち、自己実現ができる能力を育むとともに、望ましい勤労観や職業観を身につけさせることが重要であります。

中学校においては生徒が自分の特性について認識を深め、将来の生き方を見据えた進路選択が可能となるよう、進路相談や情報の提供、体験入学の実施に努め、指導の充実を図ってまいります。

昨年度より実施されたフツ化物洗口事業につきましては、町内全小中学校、保育所及び幼稚園で実施され、全児童生徒の70%にあたる790名が実施しており、う歯率ゼロを目指し取り組みを進めてまいります。

学校給食につきましては、国が定める学校給食実施基準に基づき完全給食で実施し、3年が経過しました。

衛生管理の徹底、食物アレルギーを有する児童生徒への

対応など安全・安心な学校給食を提供してまいります。

学校における「食育」につきましては、授業等での指導や給食を活用した取り組みを進めてまいります。

総合教育会議におきまして、認識を共有いただき検討を進めてまいりました義務教育に複数の児童生徒が在籍している世帯等への給食費の助成につきましては、支給要件を満たした場合に、学校給食費を半額または全額助成する学校給食費助成制度を創設し、就学支援対策を拡充してまいります。

学校施設整備につきましては、非構造部材の落下防止など各学校施設の補修や適切な維持管理に努めてまいります。

教育用コンピュータにつきましては、タブレットの導入による授業展開などICT教育に即した整備や小学校の授業用パソコンを更新するほか、引き続き各学校の施設設備の安全点検と理科教材や図書備品など教育環境の整備拡充に努めてまいります。

◎日高高校・産業学習

少子化に伴う高等学校の適正化計画が更に進むなど、高等教育を取り巻く環境は大きく変化しております。町立日高定時制高等学校は、生涯学習社会における多様なニーズに応える高等教育の機関としての役割を担っております。特色ある教育活動として定着した「産業学習」との連携・融合をさらに進めてまいります。

高校寮の管理につきましては、宿直など教職員との関わりを深めていただきましたので教員による生徒指導や寮内での学習指導など生活環境面でも連携を進めてまいります。

生徒の確保につきましては、少子化が進行する中で、なお厳しい状況は続くものと思いますが、日高山脈が育む身近な自然環境を活かした事業に取り組むとともに、入学生の出身校訪問や具体的な活動の様子などを目に見える「生きた情報」として伝達するなど、生徒確保に向けて、広報・募集活動を進めてまいります。

社会教育

生涯学習の推進につきましては、第一次日高町社会教育

中期計画の理念に沿って、関係団体や町民との協働のもと、地域の人材や資源を活用した学習や芸術文化の振興、読書の推進、体力の向上など生涯学習の観点に立った社会教育行政を進めてまいります。

また、本年4月1日から施行いたします「日高町生きる力を育む早寝早起き朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づき、行動計画を策定し子どもたちの生活習慣改善・生活リズムの向上に資する取組を進めてまいります。

### ◎家庭教育

家庭教育につきましては、子ども達が基本的な生活習慣や思いやりのある心豊かな人間性・未来をひらく生きる力など、人間形成の基礎を培ううえで重要な役割を担っております。

家庭における子育てや教育に関する様々な情報の提供をはじめ、親子がともに参加できる「幼児向けの演劇鑑賞事業」や「キッズイングリッシュ教室」、「科学体験広場」など学習機会を提供してまいります。

### ◎青少年教育

青少年教育につきましては、青少年が健全で明るい生活を送ることのできる環境を

整えるために家庭・学校・地域社会の連携を深め、巡回指導や専任相談員による健全育成を促進し、子ども会組織や青少年団体の自主活動支援、リーダーを育成する事業を推進してまいります。

また、安全、安心な子ども活動拠点として「放課後子ども教室推進事業」を実施するとともに学校と地域、家庭が一体となつて青少年の健全育成を図るため、「学校支援地域本部事業」を実施してまいります。

### ◎成人教育

成人教育につきましては、必要とされる学習機会の情報提供に努めるとともに、「高校開放講座」や「料理講習会」など教養や技能を提供する事業を実施し、生涯学習社会の形成に努めてまいります。

### ◎高齢者教育

高齢者教育につきましては、自ら学ぶことによる生きがいと同じ目的を持つて集う皆さんが共に生きる連帯感を実感することで、高齢者の方々が健康で生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、高齢者大学「門別ことぶき学園」「沙流川大学」を実施してまいります。

### ◎文化活動の振興

音楽や演劇、美術、文芸活動などの文化活動の振興につきましては、芸術文化の鑑賞、創造の機会の提供や町民主体の活動などの支援と充実に努めてまいります。

### ◎社会教育事業の広域化

社会教育事業の広域化につきましては、他町との交流、連携することにより活動がより豊かになり、お互いを高めあえるような体験や学習の機会が提供できるよう努めてまいります。

### ◎図書館郷土資料館、日高山脈博物館が行う事業

図書館郷土資料館、日高山脈博物館が行う事業につきましては、情報の発信及び伝達、施設の特性を生かした事業の推進を図るとともに、「障害を理由とする差別的解消の推進に関する法律」の施行に合わせ、障がいのある利用者のための資料の拡充を図ります。

また、文化財では「飯田家住宅座敷棟」に引き続き、昨年度、「飯田家住宅主屋」が登録有形文化財の指定を受け、一般公開を実施しました。本年度は所有者と協議のうえ、公開を前提とした飯田家所蔵の文書類及び什器類の調査、

整理を進めてまいります。

### ◎スポーツの振興

スポーツ振興についてですが、今年度は、リオオリンピック・パラリンピックが開催されます。

スポーツに対する関心や気運の高まりが期待されますので、町民が個々の体力や健康状態に応じてスポーツに親しむことができるよう、スポーツ推進委員・スポーツ指導員や町体育協会加盟団体と連携を図り、町民スポーツの集いや各種大会等、スポーツ事業や豊かな自然を活用したアウトドアスポーツの促進に努めてまいります。

また、児童生徒の多様なスポーツ体験の場づくりとして小学校2年生から5年生を対象とした「のびスポクラブ」は、実施回数や参加人数を増やし、体力の向上やスポーツに親しむ習慣を推進するとともに、町民相互に交流を深める機会を提供してまいります。

町の生涯スポーツ振興の中核を担っているスポーツ少年団活動は、競技技術の向上に加え、子どもたちの生活習慣を含めた健全育成、体力の向上にも大きく寄与するものでありますので、指導者の養成や日常活動に対する支援、交流機会となる大会の開催あるいはリーダーの養成などに努

めてまいります。

今年度は、日高町スポーツ少年団とドイツスポーツ少年団との相互交流事業が実施されますので事業費の一部を助成するなど少年団活動の活性化を進めてまいります。

地域スポーツの振興を図る為、総合型地域スポーツクラブの活性化、官民協働での地域スポーツを推進する組織の育成を引き続き、「新しい公共事業推進事業」として進めてまいります。

### ◎施設の整備

社会教育・スポーツ施設は、地域住民にとって最も身近な学習拠点であり、住民の多様な学習活動を支援するとともに、それぞれの地域における学習課題に的確に対応する役割を果たしています。このためさらに地域住民の学習に対する多様性、専門性、継続性を目指し、その機能を発揮していくために、各施設の老朽化に伴う修繕や改善の必要な個所の把握に努め、計画的に整備を進めるとともに維持管理、整備等について充実を図ってまいります。

以上、平成28年度の教育行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 合併10周年を迎えて

平成18年3月1日に新しい日高町が誕生し、早いもので10年が経過しました。この間、旧両町の歴史と文化を大切に残していくことを念頭に置き、その上で地域資源と特色を活かしたまちづくりを推進し、新町全体の活性化を目指してまいりました。

これまでを顧みますと、合併という大きな変化により様々な課題も浮かんで参りましたが、それらの解決を図るなかで、地域の現状を見つめ直すことができました。

より良い日高町を作るため、町民の方々からも多くの御意見をいただき、正に協働による取り組みにより道筋を付けていくことができたものと考えておりますし、今後におきましても、町民の皆様には積極的に町政に参画いただき、共に歩んでいきたいと思っております。

合併時には、日高町の将来像として「いきいきと働き、学び、安心笑顔で暮らせるまち」というキャッチフレーズを掲げました。

日高町におきましては、市町村合併10周年という節目を、まちづくりを進める上でのさらなる飛躍の年と位置づけ、町民の皆さまとともに合併時に掲げた将来像に近づけるよう、全力を注ぎたいと考えております。

今後とも皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 日高町長 三輪 茂



### 【合併までの主な経緯】

平成16年

12月1日 日高町・門別町合併協議会 設立

平成17年

2月24日

～2月25日 日高町住民説明会 開催

2月24日

～3月2日 門別町住民説明会 開催

3月20日

日高町で合併に関する住民投票 実施

3月22日

合併協定調印式 開催

3月23日

両協議会で合併について議決

平成18年

2月28日

日高町・門別町合併協議会 解散

3月1日

新「日高町」誕生



日高の頭文字「ひ」をモチーフとし、緑と青色部分は日高町を表し、二つの町が手を取り合い、一つの活力ある町へ飛躍せんと突き進む様を表現しています。上部の赤の球はそんな環境のもといきいきと暮らす人々の笑顔や、輝く太陽を象徴しています。また、カラーとしては広大な土地や山脈・海、そして清らかな川・せせらぎをイメージする緑・青をメインとした構成です。





## 富川元町第2町内会で災害図上訓練(D I G)を実施 平賀自治会が消防庁舎を見学

2月7日、富川元町第2町内会(高橋議長)主催の地震・津波災害を想定した災害図上訓練(D I G)が佐留太生活館で行われ、会員54名が参加しました。参加者の皆さんは、日高西部消防組合の窪田警防係長から防災に対する意識や自助・共助の大切さを学び、大きな地図を使って危険箇所の情報を共有するなど、万が一の津波災害に備えて対策を検討しました。

2月18日には平賀自治会(赤井明会長)が消防署の新庁舎を見学しました。会員38名が参加し、日高西部消防組合の高元副士長から大雨等による水害を想定した防災講習を受けた後、災害時に一時避難場所となる庁舎屋上やその入口、避難者の滞在スペース等を確認しました。参加者の皆さんは、万が一の避難をイメージすると共に新庁舎の機能性の高さを実感しながら熱心に見学されていました。



富川元町第2町内会



平賀自治会



### 富川高校生が快挙!

#### 富川高校商業同好会 2年生ながら全商1級3冠!

全国商業高等学校協会(全商)では様々な種類の検定試験があり、富川高校商業科に入学した生徒は全商1級3種目の合格(3冠)を取ることを一つの目標にしています。

今回、2年生ながら新井海渡君と松浦優衣さんがその栄誉を達成しました。

新井海渡君 ビジネス文書・電卓・簿記・商業経済  
※2年生での4冠は富高生初の快挙  
松浦優衣さん ビジネス文書・電卓・情報処理  
※普通科生の3冠も富高生初の快挙



### 第25回北日高岳大回転スキー選手権大会 第11回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会

2月13日、日高国際スキー場において「第25回北日高岳大回転スキー選手権大会」及び「第11回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会」が開催されました。

当日は悪天候にも関わらず、前回大会と同様、総勢98名が参加し大回転スキー大会は未就学児から一般までの男女別の12クラス、シニア大回転スキー大会は40歳以上の男女別の2クラスに分かれて競技が行なわれました。

選手は、遠くは福岡県や広尾町からも競技に参加して腕前を競い合い素晴らしい大会となりました。



### 日高高校卒業式・産業学習修了式 仲間と共に多くのことを学んだ日高の地を忘れない

3月1日、日高高校卒業式が日高町民センターで、産業学習修了証書授与式が日高国際スキー場で行われました。

産業学習修了証書授与式では、修了生の紹介に合わせて、スキーでコースを滑り降り、会場に集まった家族や来賓の皆さん、在校生から大きな拍手で迎えられて登場。津田俊哉教育委員から修了証書が手渡されました。

修了生を代表して荘誠也さんが「新しい仲間と出会い、寮生活を通じて今後の人生に必要な多くのことを学んだ日高の地を忘れません。」と答辞を述べました。



### 村上哲夫様に善行表彰を授与 産業振興のため町に100万円を寄附

2月26日、町に対し多額の寄附をされた村上哲夫様に善行表彰が授与されました。

村上様は、昨年12月に日高町の産業振興のため100万円を寄附されたもので、この日は、富川西の門別木材産業株式会社事務所で三輪町長から表彰盾を贈呈しました。

三輪町長は「町のために、本当にありがとうございました。」と感謝の意を述べました。



### 大江裕歌謡ショー開催！ 演歌と楽しいトークに観客も大喜び！

3月6日、平成27年度日高町町民芸術文化鑑賞事業として、演歌歌手でおなじみ大江裕さんの歌謡ショーが開催されました。

当日は約600名の観客の方が集まり、楽しいトークと歌唱力抜群の演歌に観客の皆さんは非常に喜んでいました。

およそ2時間30分に及んだ歌謡ショーの最後は大江さんの師匠である北島三郎さんの歌「まつり」で締めくくられ、大歓声の中終演となり、大満足のひと時となりました。



### 日高老人クラブ「寿会」恒例 ひな祭り開催！歌や踊りを堪能

3月3日、日高老人福祉センターで日高老人クラブ寿会(日高地区)による、今年で8回目となる「ひな祭り」が開催されました。

約60名の会員が参加して開催され、歌や踊りを楽しみました。

今年のお雛様は赤平淑恵さんと三枝八重子さん、お内裏様は堀田時雄さんと作山正さんの4名が着飾りました。

健康が一番にや



健康福祉だより

◎日高町役場健康福祉課  
TEL 01456-2-6183  
◎日高総合支所地域住民課  
TEL 01457-6-3173

### あなたの胃にもピロリ菌？

最近、関心を集めている「ヘリコバクター・ピロリ菌(以下、「ピロリ菌」)について、ご紹介したいと思います。

### ピロリ菌の発見！

19世紀の終わり頃、すでに胃の中に病原菌が存在する可能性があると、いう論文が報告されていました。しかし胃の中には強い胃酸が出ているため、いかなる病原菌も生存は不可能といわれていました。1980年代に入り、ウオーレンとマーシャルが研究に困難を極めていたある日、たまたま研究室中の培地を放置していたのがきっかけで「ピロリ菌」が生きていることを発見。わずかながらの幸運が、後にノーベル医学生理学賞を受賞する世紀の大発見への道を明るく照らしました。

### ピロリ菌ってどんな菌？

前置きはさておき、正式名称は「ヘリコバクター・ピロリ」という細菌です。本体の長さが4ミクロン、一端に鞭毛(べんもう)と呼ばれる細長い「じっぽ」が4〜8本ついていて胃の中で生きています。



### ピロリ菌はどうして胃の中で生きていられるの？

胃の中はPH1〜2の強い酸性の胃酸が出ているため、通常の菌は死んでしまいますが、このピロリ菌は特殊な酵素を持っていて、アンモニアを発生して胃酸から身を守っているため胃の中で生きることができなのです。

### ピロリ菌はどんな病気を引き起こす？

ピロリ菌に感染した方は、その全員がヘリコバクター・ピロリ感染胃炎を引き起こします。自覚症状のない「慢性胃炎」になり、その後胃の粘膜が薄くなる「萎縮(いしゆく)性胃炎」に進み、「胃がん」を引き起こします。ここで重要なのは、ピロリ感染が「胃がん」の危険因子であるということ。日本人の胃がんの99%は「ピロリ菌」が原因です。感染者千人のうち胃がんを発症するのは1〜4人ほどです。

### ピロリ菌はどうやって感染する？

残念ながらはつきりわかっています。口から入れば感染するのが大部分のようです。ピロリ菌は、ほとん

どが5歳以下の幼児期に感染します。幼児期の胃の中は酸性が弱くピロリ菌が生き延びやすいためのようです。幼児期における家庭内、特に親から子への感染の可能性が高いのですが、詳細は依然として謎です。しかし衛生環境が整ったことによってピロリ菌に感染している割合は低くなっています。

### ピロリ菌の検査方法

大きく分けて内視鏡(胃カメラ)検査とそれ以外の方法で、血液や尿、便、吐く息(呼気)などを用いたいずれも簡単な方法があります。

### ピロリ菌の治療

2種類の抗生物質と胃酸を抑える薬の3種類の薬を、朝と夕方の1日2回1週間しっかりと続けて飲むことで、約70〜80%の患者さんはピロリ菌を除菌できます。除菌治療の判定は、治療後1〜2か月後に、尿素呼気試験(専用の袋に息を吐いて集める)にて、薬を飲む前後の成分を比べます。1回目の治療で除菌ができなかった場合には、薬を変えて再度除菌治療を行う事ができます。2回目までの除菌治療では約95%の患者さんがピロリ菌を除菌に成功できます。2013年からは、胃炎の患者さんでも健康保険を使ってピロリ菌の除菌治療が出来るようになりましたが、健康保険が使えるのは2回目の治療までです。

### ピロリ菌の副作用

除菌治療の主な副作用として次のものが報告されています。

- ①下痢、軟便
  - ②味覚異常
  - ③AST・ALT(肝機能の値)の変動
  - ④逆流性食道炎
- 患者さんの中に5〜10%で逆流性食道炎にかかります。

いずれも一時的なものと考えられますが、副作用が発生した場合は自己判断せず主治医または薬剤師さんへの相談をおすすめします。

### ピロリ菌の予防

感染経路の詳細が不明なため、はっきりとした予防方法をお伝えできませんが、前述したように乳幼児期、特に離乳食の時期の口移しが感染経路として考えられています。ピロリ菌がわかっている方は、口移しやおはしなどの共用を避けた方が良さそうです。

いづれにしても、ピロリ菌感染について一番大切なのは、ピロリ菌感染が「胃がん」の危険因子であるということ。ピロリ菌に感染している人はもちろん、ピロリ菌の除菌治療に成功した人も胃がんの発生はゼロにはならないため、定期的な胃がん検診を受ける事が重要です！



# 平成28年度 静内保健所 女性の健康相談

こんなことでお悩みの方・・・ひとりで悩まず相談してみませんか？

- 「妊娠・出産に不安がある・・・」
- 「イライラして子育てが楽しくない・・・」
- 「なんか最近調子が悪い・・・更年期かしら・・・」

その他、女性の健康に関することなら、どんなことでも相談ください。

- 実施日程 毎月1回 第4水曜日 13:00～16:00  
※前日までの予約制となっています。
- 場 所 北海道静内保健所 2階診察室 新ひだか町静内こうせい町2-8-1
- 相談担当者 健康支援係 保健師
- 実施日 4月27日(水)・5月25日(水)・6月22日(水)・7月27日(水)・8月24日(水)  
9月28日(水)・10月26日(水)・11月16日(水)・12月21日(水)・1月25日(水)  
2月22日(水)・3月22日(水)  
※11月・12月の日程は前週に繰り上がっています。
- お問い合わせ先 静内保健所 健康推進課 健康支援係 保健師まで  
電話：0146-42-0251

## 平成28年度 こころの健康相談



静内保健所では、精神科医による相談日を設け、こころの健康相談に対応しています

◇次のような相談を受けています。

うつ病、ストレスによる症状がある（不眠、食欲低下、気力低下等）、人前に出られない  
ひきこもり、アルコール依存、ギャンブル依存、薬物依存、認知症、高次脳機能障害  
自殺企図（リストカット等）、自死遺族の相談（自殺された方のご遺族からの相談）  
犯罪被害者の方（精神的にストレスがある方）からの相談など  
※本人だけでなく家族からの相談も受けています。お気軽にご相談ください。

- ◇場 所 静内保健所 2階 診察室
- ◇時 間 13:30～15:30  
(1人1時間程度)
- ◇嘱託医 石井病院 医師
- ◇料 金 無料
- ◇相談日 原則毎月第1金曜日

相談の利用は、事前の申し込みが必要です。（予約制）

日程は変更となる場合がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

〔申込先〕

静内保健所（静内地域保健室）健康推進課  
電話 0146-42-0251

相談日		予約申込期限
平成28年 4月	8日(金)	4月 4日(月)
	5月	6日(金)
	6月	3日(金)
	7月	1日(金)
	8月	5日(金)
	9月	2日(金)
	10月	7日(金)
	11月	4日(金)
	12月	2日(金)
平成29年 1月	13日(金)	1月10日(火)
	2月	3日(金)
	3月	3日(金)

特定健診・がん検診等を  
受けるだけでもらえる！  
「健康づくりポイント」のプレゼントは  
4月28日(木)まで！！



町では、健（検）診受診率の向上と地域の経済活性化を目的として、町が指定する健診等を受診すると、ひだかカード会が発行する「ひだかカード」のポイントをプレゼントします。



「ひだかカード」

#### 【対象者】

日高町に住民票のある方（ただし、健（検）診については、生活保護世帯、町民税非課税世帯、40歳無料健診対象者、無料クーポン券対象者、職域健診（学校共済、市町村共済など）において補助券等を利用した受診者は対象外となります。）

#### 【対象事業】

- ①町で実施した集団健診（対象の健診は以下の一覧を参照）
- ②各医療機関において受診した個別健診（対象の健診は以下の一覧を参照）

#### 対象の健診一覧

特定健診（国保加入者のみ）・後期高齢者健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス、骨そしょう症、エキノコックス症検診

- ③農協組合員の方で、人間ドックおよび巡回ドックを受診した方

#### 【手続き】

- ①健康づくりポイント発行証をご持参ください。
- ②町内または町外の医療機関で、町が委託した特定健診、各種がん検診を受診された場合は、次のものを持参の上、日高町役場健康福祉課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所、日高総合支所地域住民課まで手続きをお願いします。
  - ・医療機関等が発行する領収書と明細書
  - ・住所を確認できるもの

#### 【その他】

- ・平成27年度のポイント付与期限は、平成28年4月28日までです。
- ・「ひだかカード」の取扱いについては、日高町商工会（01456-2-6301）へお問い合わせください。
- ・健康づくりポイント事業は、平成27年7月1日より開始となっていますが、平成27年4月1日以降に受けた健（検）診についても、さかのぼって対象となります。

【お問い合わせ】 ご不明な点等があれば、お気軽にお問い合わせください。

日高町役場 健康福祉課 電話 01456-2-6183

日高総合支所地域住民課 電話 01457-6-3173

※ 4月1日から課の編成替えに伴い「健康福祉課」の課名、お問い合わせ先が変わります。

詳しくは36ページをご覧ください。新しいお問い合わせ先は「01456-2-6571」となりますのでご注意ください。

## 2級カウンセリング研修講座サテライト日高会場受講者募集

～あなたの周りの人たちとの関わりを考えてみませんか？～

- 1 講座期間 平成28年4月21日(木)～平成28年11月末(予定)
- 2 時間 18:30～20:30(2時間)
- 3 場所 富川グロリアホーム【(旧)富川駅前クリニック】(〒055-0006 日高町富川南4丁目2-47)
- 4 定員 20名
- 5 受講料 63,000円(税別・分割可・資料代込)
- 6 その他
  - ・進級のためには審査認定が必要となります。【審査認定料】30,000円(税別)
  - ・3級講座を受講されていない方は逆受け受講も可能となっています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

### 【カウンセリング研修講座2級研修内容】講義内容19科目、57コマ、114時間

科目	時間数	科目	時間数
精神医学知識	8	社会教育	2
精神衛生	8	教育社会学	4
家族療法	8	特別支援教育	4
現代社会と健康	10	保育論	6
カウンセリングのための人間学	4	社会福祉援助技術論	8
カウンセリング方法論	8	社会福祉制度論	8
カウンセリング臨床論	8	障がい者福祉論	6
個人面接法	8	障がいを持って生きるということ	4
犯罪被害者支援	4	話を聴く上で求められること	4
施設見学		特別講義	2

【お問い合わせ】 日高家庭生活カウンセラークラブ 事務局 土田 電話 01456-3-4000  
 【後援】 静内保健所、日高町教育委員会

## 平成28年度介護予防プログラムのご案内

### サクサク脳トレ教室

65歳以上の方を対象に、サクサク脳トレ教室を開催します。  
 もの忘れが心配な方、脳を活性化させたい方などいかがでしょうか？

【内容】 くもん学習療法センターの研修を受けた専門員により「読み」「書き」「計算」などの簡単な学習や「ふまねっと」など軽い体操をすることで脳を刺激し、活性化を図ります。

【会場】 富川グロリアホーム研修センター(旧富川駅前クリニック)  
 富川南4丁目2-47

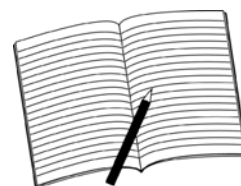
【回数・時間】 週1回(6ヶ月全24回 毎週火曜日) 5月開始  
 13:30～15:00

【定員・料金】 定員20名 1ヶ月 1,000円  
 \*送迎はありませんので、ご自分で来場ください。

【お申し込み】 門別地域包括支援センター 電話 01456-2-6789

**4月8日(金)締め切り**

\*定員を超えた場合は初めて教室へ参加される方を優先します。



## 国民健康保険 後期高齢者医療 の被保険者のみなさまへ

《平成28年4月1日から、入院時の食事療養標準負担額が一部変わります。》

◎住民税課税世帯の方の食事療養標準負担額(食事代)が

《平成28年4月1日～》1食につき 260円→**360円**に

《平成30年4月1日～》1食につき 360円→**460円**に変更となります。

ただし、指定難病の方※は、1食につき **260円**に据え置かれます。

※ 都道府県の発行する指定難病の医療受給者証をお持ちの方

### 【注意事項】

- (1) 指定難病の方は、都道府県の発行する医療受給者証を医療機関へご提示ください。
- (2) 指定難病の医療受給者証については、静内保健所(Tel.01464-2-0251)へお問い合わせ下さい。
- (3) 平成28年3月31日において、既に1年以上継続して精神病床に入院しており、4月1日以後についても引き続き入院する方の食事代については、当分の間260円に据え置かれます。

【お問い合わせ】 日高町役場 保険年金課 保険医療・介護・年金グループ 電話 01465-2-6561

## 高齢者向けの給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)について

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方に対して、「高齢者向けの給付金」(年金生活者等支援臨時福祉給付金)が支給されます。

日高町では、4月に入りましたら順次、対象と思われる方のいる世帯等へ申書書類などを郵送する予定となっておりますので、申請書が届きましたらお早めに申請してください。

### (支給対象者)

・平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる者(昭和27年4月1日以前に生まれた者)に支給する。

※平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者とは・・・

平成27年度の町民税が課税されておらず、かつ課税されている方の扶養家族になっていない方で、平成27年1月1日時点で生活保護法の被保護者となっていない方。

### (支給額)

・支給額は、支給対象者1人につき3万円となります。

### (申請方法等)

・詳細な申請方法や必要書類などは、申請書と一緒に郵送する説明書類をご覧ください。

・平成27年1月1日を基準日として、住民基本台帳に記録している市町村への支給申請となりますので、基準日以降に日高町へ転入された場合などは、基準日にお住まいの市町村へお問い合わせください。

### 【担当窓口・お問い合わせ先】

<給付金の申請等に関するお問い合わせ>


日高町役場 健康福祉課 福祉・子育て支援グループ(01456-2-6183)

**(4月1日から課の編成替えに伴い課名が変わります。詳しくは36ページをご覧ください。)**

<町民税の申告等に関するお問い合わせ>

日高町役場 税務課 課税グループ(01456-2-6184)

# 「高齢者向けの給付金」 (3万円) をよそおった 「振り込め詐欺」や 「個人情報の詐取」に ご注意ください。



「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方に対して、「高齢者向けの給付金」(年金生活者等支援臨時福祉給付金)が支給されますが、以下の点にご注意願います。

「高齢者向けの給付金」に関して、



- 市区町村や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市区町村や厚生労働省などが、「高齢者向けの給付金」の支給のために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。
- 厚生労働省が住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

● ご自宅や職場などに市区町村や厚生労働省(の職員)などがかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市区町村や最寄りの警察署(または警察相談電話(#9110))に御連絡ください





# 「高齢者バス身分証・乗車証」のお知らせ

日高町では、70歳以上の方に対して、「バス乗車証」を交付しております。  
「バス乗車証」は、有効期間に応じた交付負担金を納めていただいた方に交付します。

## バス乗車証の交付負担金

有効期間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
交付負担金	800円	2,000円	4,000円	8,000円

※バスは、有効期間内で乗り放題となります。

- ①必要なもの 最近の顔写真(たて3cm、よこ2cm) ・ 印鑑
- ②対象者 満70歳以上の町民の方
- ③申請日 誕生日の翌月から申請できます。
- ④利用の仕方 「バス乗車証」を運転手さんに見せていただきます。  
バスを降りるときに料金を払う必要はありません。
- ⑤申請先
- |          |               |              |
|----------|---------------|--------------|
| ・ 本庁地区   | 健康福祉課         | 01456-2-6183 |
|          | 水・くらしサービスセンター | 01456-2-0255 |
|          | 厚賀出張所         | 01456-5-2111 |
| ・ 総合支所地区 | 日高総合支所地域住民課   | 01457-6-3173 |

※4月1日から課の編成替えに伴い「健康福祉課」の課名が変わります。詳しくは36ページをご覧ください。

## 満70歳以上の方へのお知らせ

門別温泉とねっこの湯入浴優待券の更新手続きを次のとおり行います。

- ◆更新手続 平成28年3月28日(月)から
- ・ 交付済みの門別温泉とねっこの湯優待利用対象者証を持参してください。
- ※身分証を紛失された場合は、顔写真(縦3cm×横2cm)を持参してください。
- ◆新規交付
- ・ 年度途中で満70歳になられる方は、その翌月より申請できます。
- ※事前に対象者あてに案内文書を発送します。
- ◆手続場所
- ・ 健康福祉課、日高総合支所地域住民課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所で行っています。

【お問い合わせ】 健康福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話01456-2-6183

※4月1日から課の編成替えに伴い「健康福祉課」の課名が変わります。詳しくは36ページをご覧ください。

# 日高町AED設置マップ運用開始！！



**日高町内の AED 設置施設が地図上で  
確認できるようになります**



心肺停止状態の患者さんは1分間に10%ずつ蘇生率が下がるとされており、速やかな心肺蘇生法の実施とAED（自動体外式除細動器）による除細動が必須です。

しかし、町内のAED設置施設がわからないと必要な応急手当の遅れに繋がるおそれがありますので、この度、町民の皆さんの生命を守ることを目的に「日高町AED設置マップ」をホームページ掲載する運びとなりました。

平成28年4月1日から、日高町内のAED設置施設を日高町公式ホームページ上で確認できるようになりますので、是非ご確認くださいませようお願いいたします。

また、町内でAEDを設置している施設がございましたら当該マップに掲載いたしますので、ご協力お願いいたします。

掲載希望時の申請についてはホームページ上で併せてご確認ください。

## ※AEDとは

自動体外式除細動器といい、心停止のうち心室細動と無脈性心室頻拍のいずれかの状態におちいった患者さんに実施する手当で、強い電流を流し、正規な心臓の動きを取り戻す効果がある医療機器です。

AEDを使用できるのは患者さんが心停止に陥ってから数分程度と言われておりその場に居合わせた方々の速やかな処置が必要不可欠です。

一般の方の使用については平成16年から認められており、救急講習会などで使用方法の指導も行っていますので、この機会に是非、受講ください。



担当部署：日高町役場健康福祉課

☎01456-2-6183（直通）

日高総合支所地域住民課

☎01457-6-2001（代表）

日高西部消防組合消防署救急救助係

☎01456-2-1521（代表）

消防署日高支署

☎01457-6-2244（代表）

※4月1日から課の編成替えに伴い「健康福祉課」の課名が変わります。詳しくは36ページをご覧ください。

# 【野火防止強調期間】

**実施期間 3月20日から4月19日まで**

春を迎えますと、農家などで、あぜ草焼きなどが頻繁に行われるようになりますが、この時期は空気が乾燥し地面の草が枯れているため、非常に火災の発生しやすい状況にあります。

ちょっとした気の緩みが、あなたの命や大切な財産を奪ってしまいますので、火を取り扱うときは一人一人が責任と自覚を持って行動してください。

また、家庭でのゴミ焼きは、廃棄物処理法により禁止されていますので、絶対に行わないで下さい。



## あぜ草焼きを行う際の野火防止のポイント

- ①消火の準備を必ずする。
- ②火が消えるまでその場所から離れない。
- ③風が強い日は中止する。

※あぜ草焼き等の「火災とまぎらわしい行為」を行う場合は、事前に最寄りの消防署への届出が必要です。

### 【注意事項】

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』により、農業・林業又は漁業を営むために必要な焼却(例:あぜ草焼き等)、風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な焼却(例:どんど焼き等)などの一部例外を除き、ほぼ全ての産業廃棄物、一般廃棄物(家庭ゴミ)の焼却が禁止されており罰則の対象となります！

期間中に消防車両による町内広報及び警戒巡視を実施します。



引き続き「火の用心」をお願いします！

# 【春の火災予防運動】

**実施期間 4月20日から4月30日まで**

**統一標語 『無防備な 心に火災が かくれんぼ』**

※期間中、午後8時にサイレンを鳴らします。

日高町管内では平成27年中に火災が**6件**ありました。

火災の多くは火気の取り扱いの不注意や不始末から発生しており、火災は1人1人の対策や心がけによって防ぐことができます。

火災を発生させないことが一番ですが、万が一のために、自宅に「住宅用火災警報器」や「消火器」を設置し、日頃から火災予防に努めて下さい。

## ～あなたの家の“防火チェックポイント”～

次の項目を参考に、火災の原因をつくらないための住宅防火を実施しましょう。

- 家の中の適切な位置に「住宅用火災警報器」「消火器」を設置する!
- ストープの周りにカーテンや洗濯物、雑誌などの燃えやすい物を置かない!
- コンセントのたこ足配線をしない! コンセントにホコリをためない!
- 灰皿にタバコの吸い殻を溜めない! 寝タバコをしない!
- 台所のコンロの側に燃えやすい物を置かない! 火を付けている間は離れない!

日高西部消防組合消防署・日高消防団



※雨天時はイベント内容を変更して開催します。



# 新消防庁舎一般公開

# 消防フェスタ 2016

## ～来て！見て！学ぼう！消防署～



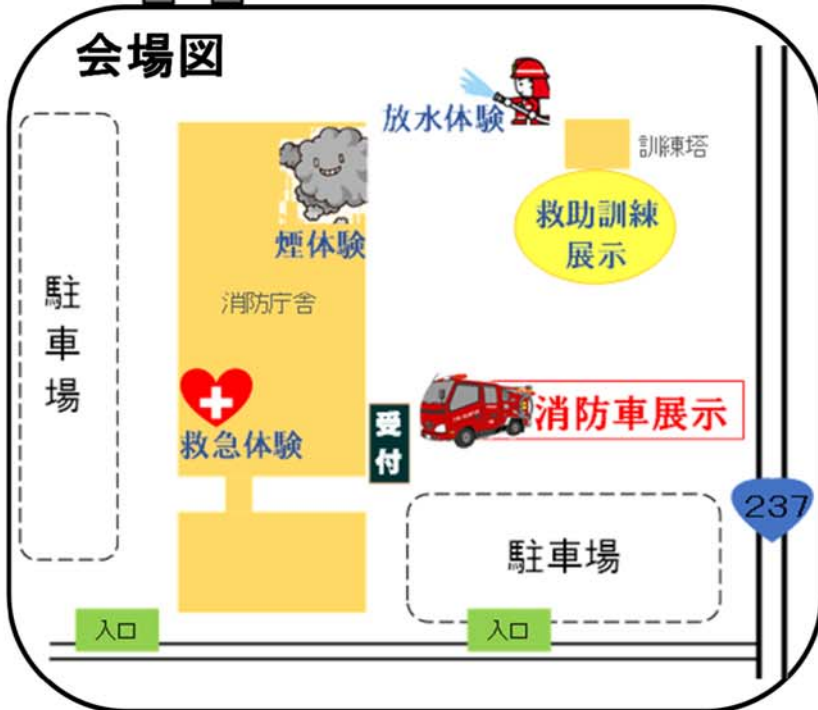
開催日は4月17日（日）です！  
お気軽に来てください☆

受付時に記念品を  
プレゼント♪  
※数に限りがあります。



今年から始まるよ♪

### 会場図



### 行程表

09:00 ~	受付開始 (随時受付可能)
09:15 ~	オープニング セレモニー(見学開始)
10:15 ~	救助訓練展示①
11:15 ~	救助訓練展示②
12:00	フェスタ終了

### ◇お知らせ◇

お車でお越しの際は、消防署敷地内の駐車場をご利用ください。  
(近隣の私有地及び商業施設等への駐車厳禁)。  
駐車台数に限りがございますので、近隣の方は徒歩でのご来場をお願いします。

【主催：日高西部消防組合】 照会先：消防署予防課 TEL01456-2-1521

## 平成27年度「日高町・平取町合同キッズリーダー交流会」

2月27日～28日、国立日高青少年自然の家にて「日高町・平取町合同キッズリーダー交流会」を開催しました。当日は日高町と平取町合わせて18名の小学生の参加がありました。

自然の家では、スレッドリレー・雪合戦・スキー場でのソリ遊び・ドッジボール・門別スポーツリーダーズクラブによるレクリエーションなど様々な遊びを行い、参加した子どもたちは、他地区他学年の人たちはもちろん、リーダーズクラブのお兄さんお姉さんなどとも楽しく遊んでいました。



## 町民テニス教室開催！

2月1日から2月29日までの毎週月・木曜日(全9回)の日程で、日高町総合体育館において、教育委員会・日高地区生涯学習事業推進協議会の主催による、「町民テニス教室」を開催しました。

講師に迎えたテニスカルチャークラブからの解り易い指導もあり、参加した9名は回を重ねるごとにみるみる上達していきました。



## 門別図書館郷土資料館からの お知らせ

門別図書館郷土資料館からのお知らせ

### ●第10回写真展「門別の帰化植物2」

去年に引き続き、門別地区に自生する帰化植物60種についてを紹介いたします。在来種の保護に活用ください。

期 間 : 3月27日(日)～5月29日(日)  
 時 間 : 平日 10時～18時 土・日 10時～17時  
 会 場 : 日高町立門別図書館郷土資料館 ロビー  
 対 象 : 一般  
 観 覧 料 : 無料

《お問い合わせ》  
 門別図書館郷土資料館  
 電話  
 01456-2-3746

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

# のびスポ クラブ

## 「スキー・スノーボード教室」

### 成人スポーツ推進事業 「エンジョイスキー教室」

2月11日・21日の2日間、のびスポクラブの第6種目として『スキー・スノーボード教室』及び成人スポーツ推進事業として『エンジョイスキー教室』を日高国際スキー場で実施し、述べ116名の参加者がクラスごとに分かれてスキー・スノーボードの技術向上を目指しました。

のびスポクラブでは、初めてスキーやスノーボードに挑戦した参加者も回を重ねるごとにみるみる上達し、もともと滑ることのできた参加者は、より綺麗なシュプールを描けるようになっていました。

また、希望者は最終日に開催されたSAJジュニアバッジテストに挑戦し、受検した多くの参加者が合格するなど、年々レベルが上がっている参加者も多く、来年はもう一つのレベルに挑戦したいと意欲を燃やしていました。

成人スキー教室では指導員から基本運動を中心に正しい運動方法を学び、より効率的な体の使い方楽しく滑っている姿がみうけられ、参加者全員がみるみる上達し、『また来年も参加したい。』と感想を述べている参加者もありました。

荒天により2回しか開催できなかった両事業ですが、ゲレンデには楽しげに滑る笑顔と、寒さを忘れるほどの元気いっぱいの大きな笑い声が響きわたり、日高の冬を満喫している様子でした。



区分	掛金 1人年間	損害保険金額	損害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
			死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
A1	800円	団体活動中 とその往復	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償は合算1事故 5億円 対人賠償は1人 1億円	突然死(急性心 不全・脳内出血 など)葬祭費用 180万円
A W	1,450円		2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
		上記以外	100万円	150万円	1,000円	500円	1事故 500万円	対象外
C 64歳以下	1,850円	団体活動中 とその往復	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償は合算1事故 5億円 対人賠償は1人 1億円	突然死(急性心 不全・脳内出血 など)葬祭費用 180万円
B 65歳以上	1,200円		600万円	900万円	1,800円	1,000円		
片付け A2 65歳以上 も可能	800円		2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	(自動車事故によって 賠償責任をおった場合は、 保証の対象となりません)	
D	11,000円		500万円	750万円	1,800円	1,000円		

区分	掛金 1人年間	損害保険金額	損害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
			死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
短期 スポーツ 教室	800円		2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	1事故 5億円 身体賠償は1人 1億円	突然死 葬祭費用 180万円

# パークゴルフ場オープン日程

・ 厚賀森林公園パークゴルフ場	(無料)	4月10日(日)	午前9時
・ 富川さるがわせせらぎ公園パークゴルフ場	(無料)	4月15日(金)	午前9時
【お問い合わせ先(担当課)】 管財建築課 電話01456-2-6187			
・ 門別中央パークゴルフ場	(有料)	4月21日(木)	午前9時
【お問い合わせ先(担当課)】 教育委員会社会教育課 電話01456-2-2451			
シーズン券の販売は、門別総合町民センターで4月1日(金)から行います。(購入される方は写真を持参してください)			
上記3カ所を団体(10名以上)で使用する場合は、事前に担当課へ申し込みをして下さい。			
・ 日高沙流川パークゴルフ場	(有料)	4月30日(土)	午前9時
【お問い合わせ先】 地域経済課 電話01457-6-2084			
シーズン券の販売は、ひだか高原荘で4月1日(金)から行います。(購入される方は写真を持参してください)			
・ 千栄農村公園パークゴルフ場	(無料)	5月1日(日)	午前9時
【お問い合わせ先】 地域経済課 電話01457-6-2084			

雪が降った場合など、気象状況によっては、オープンの日程が変わることもあります。



スポーツ安全保険

**小さな掛金・大きな補償**

スポーツ安全保険はスポーツ、文化、ボランティア、地域活動を行うグループの人たちが安心して活動が出来るように作られた補償制度です。詳しくはパンフレットをご覧ください。

◎加入条件  
4名以上のアマチュアの社会教育関係団体

◎対象となる事故  
グループ活動中・往復途中の事故

◎保険期間  
毎年4月1日～翌年3月31日

◎加入申込み先  
(財)スポーツ安全協会北海道支部  
TEL011-820-1709

◎各用紙取扱場所  
日高町教育委員会  
社会教育課 TEL01456-2-2451  
生涯学習課 TEL01457-6-3858

加入対象者	補償対象となる団体活動等
子ども (中学生以下。特別支援学校高等部の生徒を含む)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動 上記団体活動に加え個人活動・練習も対象
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判 文化・ボランティア・地域活動・団体員の送迎、応援、準備。 ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。
全年齢	危険度の高いスポーツ

短期スポーツ教室の加入区分 (Web限定)

加入対象者	補償対象となる団体活動等
全年齢 Web限定	短期スポーツ教室(開催期間3ヶ月以内のスポーツ教室)の活動

# 講演会

## 改善で子どもは伸びる！」

「北海道の子どもたちの学力について考える会」

主催：北海道教育委員会・日高町教育委員会

後援：日高町PTA連合会

50名の参加をいただき、「陰山英男氏講演会」を開催しました。

かかれている状況や規則正しい生活習慣の必要性を笑いある語り口で講演いただきました。「日高町生き例」の制定については、広報3月号で周知をしておりますが、生活習慣を改善することの大切さを改めて紹介します。

## ことは「集中」と「生活習慣」

### 集中カトレーニングの1つ「百ます計算」

#### 【正しい百ます計算のやり方】

毎日同じ百ます計算をやらせてください

↓ 基本的にタイムが上がってきます

毎日タイムを計り記録して褒めてあげてください（意欲を持たせる）

なるべく同じ時間に行ってください（学習習慣が身に付く）

#### 簡単な事を高速でやると脳がものすごく出来てくる！

実は、難しい事をやっている時は脳はあまり動いていません

同じ事を繰り返していくうちに、ある段階でコツを理解し一気に子どもは伸びて

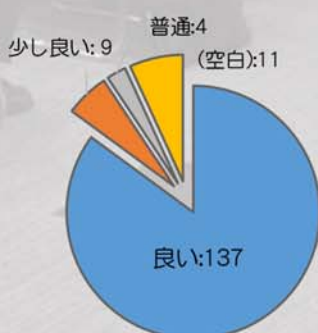
いきます。（これを「突き抜ける」という言い方をしています）

スポーツでも同じことで、基本的なことの繰り返して、出来なかった技が

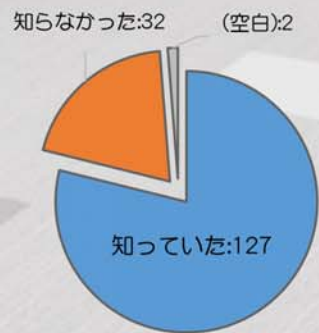
出来るようになり、一気に記録も上がっていきます。

### アンケート結果 (161名回答)

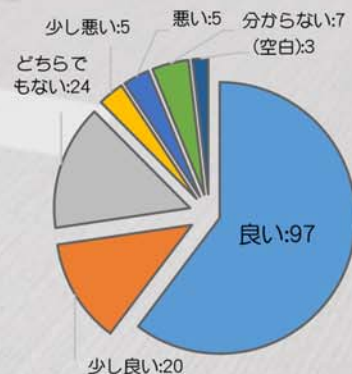
本日の講演は  
いかがでしたか



条例※を  
ご存じていたか



条例※について  
どう思いますか



※「日高町生きる力を育む早寝早起き朝ごはん運動の推進に関する条例」





かげやまひでお  
**陰山英男氏講**  
**「生活習慣の**

2月10日（水）に、門別総合町民センターで約200名の方々が参加し、  
 陰山氏のこれまでの経験をふまえ、子どもたちのやる力を育む早寝早起き朝ごはん運動の推進に関する条約を  
 して考える機会となりました。以下に講演内容の一部をご紹介します。

## 子どもを伸ばすのに1番大切な

### 勉強とは、集中する練習である

- ・勉強とは、脳を上手に使うトレーニングである
- ・脳の高度な働きは、**集中**という形で現れる
- ・**限界を超えた集中**は、学力を一気に高める



**集中**は学習の手段ではなく、**学習**そのものである

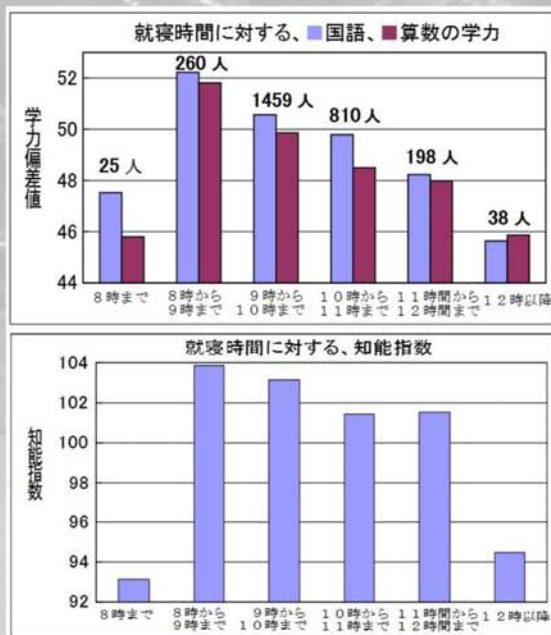
集中していない勉強を勉強と思うから話が通じない  
 （ダラダラとやる学習は、ダラダラすることと同じ）

集中と似ている概念に「緊張」というものがあります。

緊張は、人間を萎縮させて力を発揮させません。リラックスして勉強（運動も同じ）させることが大事です。

**リラックス = 面白い・楽しい ← 最高の「集中」となる**

### 子どもを伸ばす生活習慣



#### 1. 早寝・早起き

左のデータから、午後8時から午後9時までに寝る子どもは、寝る時間が1時間遅くなるごとに成績が落ちていく。午後12時まで起きている子どもは、知能指数も落ちていく。

**10時が限界、9時までに寝るようにしよう！**

#### 2. 食事（特に朝ごはん）

全国調査から、朝ごはんを食べれば成績が良く、食べれば成績が落ちていきます。見事に正比例となります。

**朝ごはんをしっかりと食べましょう！**

#### 3. テレビ・ゲーム・スマホ

やればやるほど成績が下がります。睡眠とも大きな関係があります。適度（2時間以内くらい）に見る・させるようにしよう！

平成27年度

# 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

町内の小学校5年生と中学校2年生を対象に、1学期に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果をお知らせします。本調査では、実技に関する調査(小学校8種目、中学校9種目)のほか、運動や生活習慣をとらえるための質問紙調査(アンケート)を行っています。この調査で把握できる体力・運動能力や運動習慣の状況は一部分ですが、調査結果から児童生徒の体力の状況、傾向をとらえることで、今後の教育活動の改善をすすめます。

## ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要○

1. 調査期間 平成27年 1学期
2. 調査対象 小学校5年生(男子45名・女子53名)  
中学校2年生(男子47名・女子58名)
3. 調査内容
  - ①実技に関する調査  
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ(中学校はハンドボール)、持久走(中学校のみ)
  - ②質問紙調査(運動習慣・生活習慣アンケート)

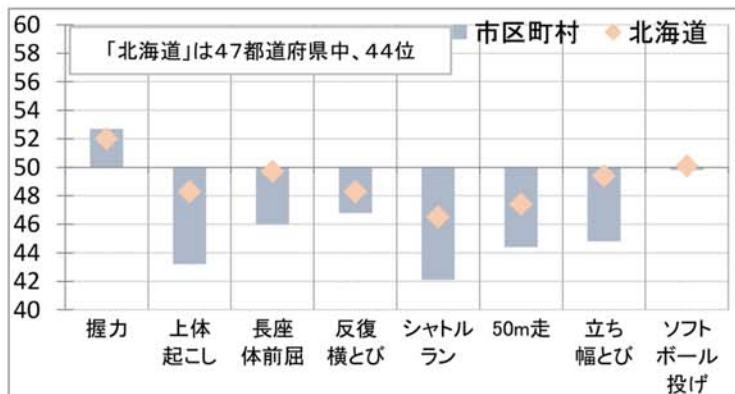


## ○調査結果○ (全国を50としたときの偏差値)

男子

【小学校5年生】

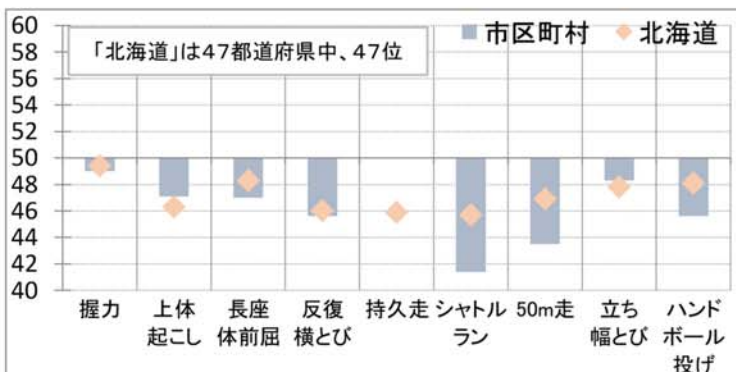
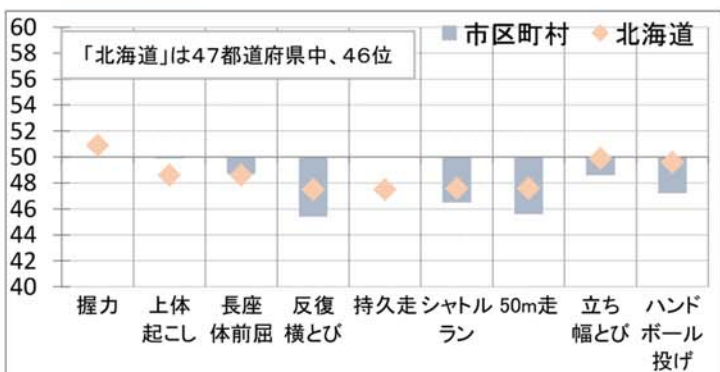
女子



男子

【中学校2年生】

女子



## 体力・運動習慣状況（アンケート結果）

運動が【好き、やや好き】→男子93.4%（全道94.4%、全国93.9%）  
→女子84.9%（全道88.7%、全国88.0%）

小学生

運動部等に所属している →男子63.6%（全道66.3%、全国72.0%）  
→女子49.1%（全道42.6%、全国50.2%）

### 平日のゲームをする時間

3時間以上 →男子42.3%（全道27.0%、全国22.3%）  
→女子20.8%（全道12.4%、全国9.3%）  
全くしない →男子6.7%（全道11.3%、全国13.7%）  
→女子26.4%（全道21.3%、全国25.1%）



朝食を毎日食べる→男子73.3%（全道81.5%、全国85.3%）  
→女子69.8%（全道81.8%、全国85.8%）

中学生

運動が【好き、やや好き】→男子93.8%（全道90.6%、全国89.6%）  
→女子75.9%（全道80.1%、全国79.2%）

運動部等に所属している →男子91.7%（全道82.9%、全国92.7%）  
→女子74.6%（全道55.0%、全国65.4%）



### 平日のゲームをする時間

3時間以上 →男子41.7%（全道29.4%、全国24.1%）  
→女子33.3%（全道18.9%、全国16.0%）  
全くしない →男子8.3%（全道7.8%、全国9.0%）  
→女子22.8%（全道23.1%、全国24.2%）

朝食を毎日食べる→男子81.3%（全道80.0%、全国83.2%）  
→女子58.6%（全道77.0%、全国80.6%）



## 〇体格調査〇（全国を50としたときの偏差値）

男子

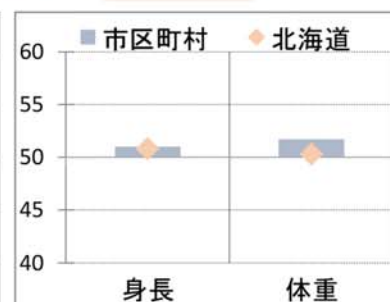
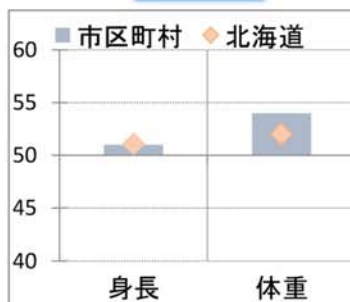
小学校

女子

男子

中学校

女子





## <北海道日高高等学校>



新校舎完成から1年  
～現状報告と新たな挑戦～

平成27年度、日高高校は、地域・保護者の「安心したい」を満たす教育を実践すべく大きく前進しました。新校舎が完成して1年。地域に愛され、教職員の努力や取り組みが「認められ」、生徒の「感動したい」を形にできるようこれからも精進していきます。また、日高町教育委員会生涯学習課と連携し、校舎が町の施設とつながっただけでなく、一体化した改革が奏功しています。

### 【平成27年度 新たに始めた主な取組】

#### ○4月～新校舎「北海道日高高等学校」スタート

地元2人を含む14名の生徒が全国各地から入学 全校生徒36名

#### ○4月～日高高校産業学習2コース4クラス制導入

スキーアスリートコース（特科・基礎）キャリアデザイン（福祉・写真）

#### ○4月～生徒玄関前での登校指導

教職員、夜の登校時間に生徒玄関前で全校生徒迎え入れ

#### ○8月～進学講習・模擬試験開始

大学進学希望生徒に英・数・国の講習と模擬試験

#### ○10月～日高高校寮 教職員による「週末宿直」開始

寮内の監視 学習相談 心の教育相談 談話室（娯楽）交流

#### ○10月～「学校開放講座1期」・1月～「学校開放講座2期」開講

校長自ら教鞭「発想力」「好奇心」、全教員「パソコン年賀状」、公民教師「時事問題」を斬る

#### ○12月～日高高校案内板「道の駅」に設置

特色ある「日高高校」案内板・懸垂幕

#### ○年度末～生徒会誌「星峰（せいほう）」初の刊行

「日高高校」はじまって以来の生徒会誌作成



### 【平成28年度 実施予定の主な取組】

#### ○4月～日高高校・寮内 Wi-Fi 利用「オンライン授業学習支援」導入

北海道の定時制高校「初」自らの進度に合わせた自学自習プログラム

#### ○初夏～「学校開放講座1期」・秋～「学校開放講座2期」・冬～「学校開放講座3期」開講（予定）

「大人のための学力テスト」、「共感を呼ぶプレゼン法」、「パソコン講座」、地域住民あなたが教師「〇〇問題」を語る

#### ○夏～「夏服ポロシャツ」導入

平成28年度入学生から順次 アイロンが要らない 清潔感

#### ○通年～日高高校 PR 活動の情報発信

「HP」、「看板」、「ポスター」の工夫と宣伝



## 【北海道日高高等学校】 ～生徒と話すだけで、「日高の青春ドラマ」が創られていく～

日高高校(菅原和良校長・全校生徒30名)は、3月1日(火)卒業式を終えました。

3年生7名が「新校舎第1期生」として巣立っていきました。

現在、全校生徒30名のうち4名を除く26名が北海道内外から集まり、寮生活を行っています。まさに「同じ釜の飯を食う」仲間です。昼間は産業学習推進制度を通して地域の大自然と日高の魅力を学び、夕方から夜にかけては、高校で机を並べて学習に励む同志であります。

中学校までは、様々な事情から思うように学校へ通えなかったり、人間関係でのストレスを抱えていた生徒もいます。そんな生徒が日高の風土と仲間との共同生活から心も体も成長していく姿は、やはり「青春ドラマ」を感じずにはいられません。

なまらどさんこ、やっぱ江戸っ子、なんでやねん関西人など全国各地から集まる生徒は、とても「おもしろい」ものであります。

平成27年度の奮闘ぶりや今後の高校と産学の活躍は、ぜひ日高高校HPをご覧ください。「ユニークな学校」として、必ずや目に留まることでしょう。

平成27年2月18日校舎新築内覧会を機に、生徒と教職員の手で旧校舎から引っ越し、平成27年度は右ページにあるような取組を開始しました。新校舎移転を記念しての「学校見学会」には、延べ21名の方が来校。「木の温もり」を感じ、貴重なご意見をたくさん頂戴しました。

今年度、地域の方から「大人になっても学びたい」という要望と「楽しみながら教えた」という教職員の趣味を生かした町民向け学校開放講座を開設。2期6講座合計10日間で延べ58名の方が受講され、大盛況のうちに終了しました。

ぜひ、来年度もという声を実現すべく、新たな講座を考え準備中です。「人は一生、学べる。」をキャッチコピーに、町民の皆様と楽しみながら共に学ぶ講座を展開していきますので、どうぞご期待ください。

最後に、ちょっとした町民の皆様とのエピソード話をご紹介します…。

・夏の「樹魂祭」、秋の「文化祭」、冬の「あかりフェスティバル」と生徒のイベントや行事の活躍に、何かできればと開放講座に参加している町民の方々から全校生徒分の「バレンタインチョコチョコレート」が届けられ、これには生徒はニンマリ・大絶叫…。

・3月3日本校受験の日、道沿いを歩くあるお宅の軒先で受験生と保護者が目にしたのは、丁寧に飾り付けられた数個の雪だるま。

その中に「頑張れ受験生：日高高校」の文字がある。厳しい冬の寒さの中に、心温まる町民のメッセージに思わずカメラを向け感動が胸に飛び込んでくる…。

これからも、日高高校は、「少人数の強み」を最大限に活かし、地域とともに、魅力ある学校づくりと「自らの心」を揺さぶる体験や活動を続けていきます。

# 平成二十九年歌会始のお題及び詠進歌の詠進要領

## ●平成二十九年歌会始のお題

「野」と定められました。

※お題は「野」ですが、歌に詠む場合は「野」の文字が詠み込まれていればよく、「野火」<sup>のび</sup>、「視野」のような熟語にしても差し支えありません。

## ●詠進歌の詠進要領

①詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

②書式は、半紙（習字用の半紙）を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名（本名、ふりがなつき）、生年月日、性別及び職業（なるべく具体的に）を縦書きで書いてください。

無職の場合は、「無職」と書いてください（以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください）。

なお、主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。

③用紙は、半紙とし、記載事項はすべて毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は隨意（但、半紙サイズ二十四cm×三十三cmの横長とし、毛筆でなくても差し支えありません）。

④病気又は身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は左記によることができます。

代筆（墨書）による。代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を別紙に書いて詠進歌に添えてください。  
本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。  
視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

## ●注意事項

次の場合には、詠進歌は失格となります。  
お題を詠み込んでいない場合・短歌の定形でないものや用紙が縦長の場合  
一人で二首以上詠進した場合や毛筆でない場合

詠進歌が既に発表された短歌と同一又は著しく類似した短歌である場合  
詠進歌を歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合

詠進要領④に記した代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌  
住所、電話番号、氏名、生年月日、性別、職業を書いていないものその他この詠進要領によらない場合

## ●詠進の期間

お題発表の日から九月三十日までとし、郵送の場合は、消印が九月三十日までのものを有効とします。

## ●郵便のあて先

〒一〇〇一八一一 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は小さく折って封入して差し支えありません。

疑問がある場合には、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月二十日までに問い合わせてください。

また、宮内庁ホームページ (<http://www.kunaichogojp/>) を御参照下さい。

（注）個人情報取扱について  
利用目的 詠進要領②に記載いただいた個人情報  
個人情報 歌会始のために必要な範囲で利用します。

利用及び提供の制限 法令に基づく開示要請があった場合その他特別理由がある場合を除き、利用目的以外のために自ら利用し、又は第三者に提供しません。

## 日高町青少年問題協議会からのお知らせ

### 「日高町優良青少年顕彰被顕彰候補者の推薦について」

毎年、日高町では心豊かで勤労意欲に富み、又はその善行等が他の模範となる青少年を顕彰しています。顕彰は、原則として町内に居住する者で、平成28年4月1日現在において満29歳以下の青少年とし、次のいずれかに該当する場合となっています。

- (1) 農林、水産、商業その他の産業に従事し、当該産業の後継者として勤労意欲に富み、事業の発展に精励した者
- (2) 永年にわたり業務に精励し、特に勤労成績が優秀であって他の模範となる勤労者
- (3) 永年にわたりスポーツ又は社会活動等を通じて青少年の健全育成に貢献した者
- (4) 他の模範となる善行をした者
- (5) 前各号に定める者のほか、前各号に準ずる功績があった者で顕彰に値すると認められる者

候補者の推薦がある時は、日高町教育委員会社会教育課に推薦書がありますので、用紙に必要な事項を記入し、平成28年4月15日（金）までに、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 教育委員会 社会教育課 電話 01456-2-2451



**ストップ・ザ・交通事故死！**  
—めざせ 安全で安心な 北海道—

**日高町の交通事故件数**

○発生件数	.....	2件
○死者数	.....	0人
○傷者数	.....	2人

2016年2月29日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、  
交通事故のない社会を目指しましょう。」**



**春の全国交通安全運動**

4月6日(水)～4月15日(金)まで

**☆子どもたちを交通事故から守りましょう**

- 各小学校の入学式 4月7日(木) 日高・厚賀・富川・門別・里平小学校
- おめでとうございます！各学校の入学予定者数 (平成28年3月1日現在)
  - ・厚賀小学校 10名 ・富川小学校 50名 ・里平小学校 1名
  - ・日高小学校 10名 ・門別小学校 26名



**歩いて出かける方へ**

- ・青信号でも、左右を確認してから渡りましょう。
- ・いつもの通りなれた道路でも油断せず、車に注意しましょう。
- ・夜は、明るい色の服を着て、反射材を身につけましょう。
- ・信号機のある横断歩道を渡りましょう。

**自転車に乗る方へ**

- ・自転車は車道を走行しましょう。
- ・車道は左側を通行しましょう。
- ・歩道は、歩行者優先で車道よりを徐行しましょう。
- ・横に並んでの走行は危険なのでやめましょう。
- ・夜間はライトを点灯して走行しましょう。
- ・交差点では信号を確認、安全確認し渡りましょう。
- ・子どもはヘルメットを着用しましょう。



**☆高齢者の事故を防ごう！**

- 歩いて出かける方へ
  - ・青信号でも、左右を確認してから渡りましょう。
  - ・いつもの通り慣れた道路でも油断せず、車に注意しましょう。
  - ・夜は、明るい色の服を着て、反射材を身につけましょう。
- 車を運転される方へ
  - ・運転動作が遅れることがあります、車間距離を十分にとり、スピードダウン運転をしましょう。
  - ・視力が低下してきますので、夕暮れや夜間、雨、霧等の天候の悪い時は、出来れば運転を控えましょう。

◎ 日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

**毎月15日は道民交通安全の日  
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン**

1. 高齢者事故防止
2. 自転車運転走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇ デイ・ライトで安全運転  
昼間のライト点灯に協力を！

(昼間点灯効果)

- ◎ 自らの安全意識が高まる
- ◎ 遠くからでも確認されやすい
- ◎ ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎ 雨や曇りの日は特に目立つ
- ◎ 早め点灯(こまめにハイビーム)

**国家公務員採用試験のお知らせ**

●総合職試験

(院卒者・大卒程度)

インターネット受付期間

4月1日(金)～4月11日(月)

●一般職試験

(大卒程度)

インターネット受付期間

4月8日(金)～4月20日(水)

●一般職試験

(高卒者・社会人)

インターネット受付期間

6月20日(月)～6月29日(水)

▽インターネット申込専用アドレス  
http://www.jinji-  
shiken.go.jp/iken.html

▼お問い合わせ先

人事院北海道事務局

第二課 試験係

011-241-1248

**北海道警察官採用試験について**

平成28年度第1回北海道警察官採用試験実施のお知らせ

1 公告(申込書交付を開始します。)

3月1日(火)

2 申込書受付期間

3月8日(火)～4月15日(金)

ただし、電子申請による場合は4月13日(水)午後5時30分までです。

3 第1次試験日 5月8日(日)  
4 第1次試験地

【札幌方面】札幌、千歳、岩見沢、滝川、小樽、倶知安、室蘭、苫小牧、新ひだか  
【函館方面】函館、八雲  
【旭川方面】旭川、名寄、稚内、留萌  
【釧路方面】釧路、根室、帯広、中標津  
【北見方面】北見、網走、紋別  
【道外】東京

5 受験資格

●A区分

・実施区分 男性、女性

・採用予定日

平成29年4月以降

・学歴

学校教育法による大学(短期大学を除く。)等を卒業した者(平成29年3月卒業見込者を含む)

・年齢

昭和59年4月2日から

平成11年4月1日までに

生まれた者

●B区分

・実施区分 男性、女性

・採用予定日

平成29年4月以降

・学歴

A区分以外の者

・年齢

昭和59年4月2日から

平成11年4月1日までに生まれた者

※ A区分に該当する者は、B区分の試験を受けることはできません。

高度専門士の称号を取得又は平成29年3月末日までに取得見込みの者は、A区分での受験となります。

今回の試験では、260人程度の採用を予定しております。

▼お問い合わせ先

門別警察署 警務係

(01456-210110)

最寄りの交番、駐在所

北海道警察本部

警察官採用センター

(011-251-0110)

フリーダイヤル

(0120-8601314)

**協会けんぽ北海道支部からののお知らせ**

●平成28年度

保険料率改定について

平成28年3月分(5月2日納期限分)より健康保険料率は10.15%(+0.01%)、介護保険料率は1.58%(据え置き)となり、  
厳しい経済状況の中ではございますが何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

す。

●「協会けんぽの健診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に1回、加入者の皆さまの健診費用の一部を補助してまいります。

35歳～74歳の被保険者(ご本人)さまへは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳～74歳の被扶養者(ご家族)さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と二つの健診をご用意しております。

生活習慣病は、早期発見・早期治療が大切です。1年に1度は健診を受けましょう!

▼お問い合わせ先

協会けんぽ北海道支部

011-726-10352

**ほくでんからのお願い**

毎年、春先から初夏にかけて、送電鉄塔や電柱にガラスの巣作りが多くなります。

そのため、巣の材料となる針金などの金属が電線に触れて、停電の原因となる事故が発生しています。

ほくでんでは、こうした事故を予防するため、鉄塔や電柱にガラスがとまりにくくする工夫をしています。が、もし、ガラス

の巣を発見された場合は、お手数ですが、お近くのほくでんまでご連絡を賜りますようお願いいたします。

▼お問い合わせ先

北海道電力株式会社 富川営業所

01456-210019

**「アイヌ子弟教育の促進を図る事業」について**

北海道が実施している左記4種類の事業について申請を希望される方は4月20日(水)までに住民課で申請希望者の取りまとめを行っておりますのでご連絡ください。

●事業名

- ・高等学校等進学奨励事業
- ・高等学校通学費補助事業
- ・専修学校等進学奨励事業
- ・大学等修学資金等貸付

▼お問い合わせ先

住民課 環境生活・アイヌ政策グループ

01456-216182

**北海道医療機能情報公表制度について**

道では、道民や患者さんによる医療機関や薬局の適切な選択を支援することを目的に、施設の名前や電話番号、診療・営業時間などの基本的な情報をはじめ、病院、診療所、助産所にお



献血は、輸血を必要としている患者さんに使用されて、初めて献血者の善意が生きてくるものです。現在、輸血用の血液製剤はすべて皆さんの献血血液で確保され、尊い生命が救われています。しかし、医療技術が進んだ現在でも、輸血によって副作用の発生が見られることがあります。治療の際に800mLの輸血を必要とする場合、200mL献血では4人分の血液が

**400mL献血にご協力ください**

▼お問い合わせ先  
 (病院、診療所、助産所)  
 保健福祉部地域医療推進局  
 医務薬務課医務薬務グループ  
 011-204-5989  
 (薬局)  
 保健福祉部地域医療推進局医  
 務薬務課医務薬務グループ  
 011-204-5265  
 又は、最寄りの保健所へ

http://www.ni.pref.hokkaido.lg.jp/hokkaido/lab/qd/men/pwtpmnuhit01.aspx  
 いては、保有する施設設備や対応することが出来る治療内容などの医療機能について、薬局においては、薬剤師数や患者数、お薬手帳の交付などの機能について、医療機関等から報告いただいた情報を北海道のホームページや各保健所において公表しております。



**2016ホッカイドウ競馬開幕!**

みんなで応援しよう!  
 「グランシャリオナイト」  
 今年も全日程ナイト開催!  
 4/20(水)~11/10(木)【80日間】

必要ですが、400mL献血では2人分の血液で間に合います。これによって輸血で起こる副作用などを大幅に減少させることができ、治療効果の高い、より安全な輸血が期待できます。大切な生命を守るため、400mL献血にご協力をお願いします。平成23年4月1日から、男性の400mL献血が可能となる年齢が「18歳」から「17歳」に引き下げられました。また、男性の血小板成分献血が可能な年齢が「54歳」から「69歳」に引き上げられました。詳しくは、最寄りの血液センター、保健所、または市区役所、町村役場へお問い合わせください。

## 「沙流川取水堰・日高取水堰・岩知志ダムからの放流について皆さまにお願い」

ダム、取水堰の水門を開けて水を流すときには、スピーカーまたはサイレンにてお知らせしますので、水難事故防止のため、河川から離れてください。特に魚釣りや子どもの川遊びなどには、十分注意願います。

**水門から水を流すのは、**

- ①雪どけや降雨などにより川の水が増えたとき。
- ②発電設備点検補修するとき。
- ③車両の転落事故など、予測できない事故があったとき。 など

**◆放流する時は皆様へ周知します。**

1. 沙流川取水堰
  - 【サイレンによる周知】  
○堰放流を開始する時、堰地点において放流開始の約10分前からサイレンを鳴らします。
  - 【スピーカーによる周知】  
○堰放流を開始する時、堰地点以外において堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。
2. 日高取水堰
  - 【スピーカーによる周知】  
○堰放流を開始する時、堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。
3. 岩知志ダム
  - 【スピーカーによる周知】  
○ダム放流を開始する時、ダム放流により川の水が増え始める、約15分前から放送します。  
○ダム放流量が200m<sup>3</sup>/秒、400m<sup>3</sup>/秒になった時、放送します。  
○さらに、放流量が500m<sup>3</sup>/秒になった時、および500m<sup>3</sup>/秒を超えて100m<sup>3</sup>/秒を増す毎に放送します。
  - 【サイレンによる周知】  
○放流量が500m<sup>3</sup>/秒になった時、および500m<sup>3</sup>/秒を超えて100m<sup>3</sup>/秒を増す毎にサイレンとスピーカーにて放送します。

**◆ダム放流のお問い合わせ**  
 北海道電力株式会社 日高水力センター 電話 01457-6-2076

# 平成28年4月1日付 日高町職員人事発令

4月1日付けで部署が異動となる職員及び退職者、新規採用職員等は次のとおりです。

※兼務発令の一部は省略しています。

新	氏名	旧
[町長部局発令]		
会計管理者兼会計課長	薦 守	健康福祉課長
住民課長	小林 政美	日高総合支所地域経済課参事（農林・水・環境担当）
子育て福祉課長兼保育所管理者（本庁担当）	野島 浩人	税務課参事（納税・収納対策担当）
健康増進課長	園田由美子	健康福祉課参事（健康づくり担当）
保険年金課長	池本 敏之	保険年金課参事
農務課長	野澤 裕二	産業経済課長
経済観光課長	川西 光浩	産業経済課参事（水産林務・商工労働担当）
建設課長兼技術審議室長	堂前 保志	建設課長
門別地域包括支援センター施設長兼門別やすらぎ荘施設長	井上 義生	日高総合支所地域住民課総括主幹
門別国民健康保険病院看護師長	斉藤 庄子	門別国民健康保険病院副看護師長
企画財政課参事（企画・財政担当）	戸川 貴教	企画財政課総括主幹
税務課参事（納税・収納対策担当）	東 親久	総務課付総括主幹（日高管内地方税滞納整理機構派遣）
建設課参事（技術担当）兼技術審議室参事	稲葉 幸裕	建設課参事（技術担当）
税務課総括主幹	小野 俊勝	総務課主幹兼行政改革推進室主幹
水・くらしサービスセンター総括主幹	寺越 秀幸	門別やすらぎ荘総括主幹
日高総合支所地域住民課総括主幹	金子しのぶ	教育委員会生涯学習課総括主幹兼日高図書館郷土資料館主幹事務取扱
日高総合支所地域住民課総括主幹	大友 光晴	産業経済課主幹
総務課主幹兼行政改革推進室主幹	小野寺 孝	門別国民健康保険病院主幹
住民課主幹	工藤 正和	管財建築課主幹
子育て福祉課主幹	矢野 雅章	健康福祉課主幹
子育て福祉課主幹	山口 賢一	健康福祉課主幹
子育て福祉課主幹	宅石 誠	建設課主査兼技術審議室主査
保険年金課主幹	松原 譲司	税務課主幹
農務課主幹	伊藤 博教	健康福祉課主幹
農務課主幹	江刺家 優	産業経済課主幹
経済観光課主幹	若狭 ユカ	産業経済課主幹
経済観光課主幹	只野 利一	住民課主幹
建設課主幹兼技術審議室主幹	種田 智子	水・くらしサービスセンター主幹
水・くらしサービスセンター主幹	渋谷 一夫	水・くらしサービスセンター主査
日高保育所主幹（兼上席保育士）	山岡 美佳	日高保育所上席保育士
日高総合支所地域経済課主幹	浦重 誠	教育委員会生涯学習課主幹兼日高山脈博物館主幹
日高総合支所地域経済課主幹	佐藤 陸洋	教育委員会生涯学習課主査兼日高若者交流学習センター主査
門別やすらぎ荘主幹	松本 達哉	観光・競馬振興室主幹
門別国民健康保険病院主幹	田中 幸樹	農業委員会事務局主幹
住民課主査	垂柳 美絵	日高総合支所地域住民課主査
税務課主査	中村 香奈	税務課上席主事
健康増進課主査	遠藤 暁子	健康福祉課主査
健康増進課主査	藤本 企白	健康福祉課主査

新	氏名	旧
健康増進課主査	倉見 純子	健康福祉課主査
農務課主査	奈良 匡	産業経済課主査
管財建築課主査	横山 純	保険年金課主査
会計課主査	上田あゆみ	会計課上席主事
日高総合支所地域住民課主査兼日高居宅介護支援事業所主任介護支援専門員兼日高地域包括支援センター主任介護支援専門員兼日高指定介護予防支援事業所主任介護支援専門員	池内 敦子	日高総合支所地域住民課上席主事兼日高居宅介護支援事業所主任介護支援専門員兼日高地域包括支援センター主任介護支援専門員兼日高指定介護予防支援事業所主任介護支援専門員
日高総合支所地域住民課主査	浦重 郁美	日高総合支所地域住民課上席主事
門別国民健康保険病院主任介護福祉士	江本 典幸	門別国民健康保険病院主任介護福祉士(兼支援相談員)
門別国民健康保険病院主任介護福祉士	横井 優一	門別国民健康保険病院主任介護福祉士(兼支援相談員)
経済観光課上席主事	村田 健一	企画財政課主事
門別居宅介護支援事業所主任介護支援専門員兼門別地域包括支援センター主任介護支援専門員	亀澤 滋俊	門別居宅介護支援事業所介護支援専門員兼門別地域包括支援センター介護支援専門員
日高保育所上席保育士	小林 吉夫	門別わかば保育所上席保育士
門別わかば保育所上席保育士	下川 秀果	厚賀すずらん保育所上席保育士
厚賀すずらん保育所上席保育士	竹内 大介	日高保育所上席保育士
門別やすらぎ荘生活相談員(兼主任介護福祉士)	石本 友美	門別やすらぎ荘主任介護福祉士
企画財政課主事	三上 佳寛	日高総合支所地域経済課主事
子育て福祉課主事	井川 美郷	健康福祉課主事
健康増進課栄養士	藤川 七洋	健康福祉課栄養士
健康増進課保健師	亀井希代子	健康福祉課保健師
健康増進課保健師	三浦 礼乃	健康福祉課保健師
子育て福祉課主事	廣中 一樹	退職派遣(独立行政法人国立青少年教育振興機構国立日高青少年自然の家)
経済観光課主事	山田 健太	観光・競馬振興室主事

[派遣]

総務課付上席主事(北海道町村会(法務支援室)派遣)	倉見 竜太	産業経済課上席主事
退職派遣(独立行政法人国立青少年教育振興機構国立日高青少年自然の家)	紺野 裕也	日高総合支所地域経済課主事

[教育委員会発令]

生涯学習課参事(生涯学習担当)兼日高図書館郷土資料館主幹事務取扱兼生涯学習課社会教育主事	赤坂 俊幸	生涯学習課参事(日高高校担当)兼日高高校事務長事務取扱兼生涯学習課社会教育主事
社会教育課総括主幹	白川 篤実	社会教育課主幹
生涯学習課総括主幹兼日高若者交流学習センター主幹事務取扱	関本 裕昭	生涯学習課主幹兼日高若者交流学習センター主幹
生涯学習課主幹兼日高山脈博物館主幹	福士 康弘	社会教育課主幹
生涯学習課主幹(日高高等学校事務担当)兼日高若者交流学習センター主幹	高橋 健	日高総合支所地域経済課主幹
門別図書館郷土資料館主幹(兼司書)	只石美由紀	門別図書館郷土資料館主査(兼司書)
社会教育課主事	谷口 慎平	企画財政課主事

[農業委員会発令]

事務局主幹	鈴木 満	産業経済課主幹
-------	------	---------

[新規採用]

企画財政課主事	津川 弓恵
健康増進課歯科衛生士	柳瀬 朋恵
保険年金課主事	加藤 義憲
農務課主事	原 祐太
水・くらしサービスセンター技師	白石 航希
日高総合支所地域経済課主事	米沢 哲也

門別国民健康保険病院准看護師	蛇塚 登
門別国民健康保険病院介護福祉士(兼支援相談員)	盛合 由剛
門別国民健康保険病院介護福祉士	佐々木 笑子
日高国民健康保険診療所看護師	渡辺 千賀
日高国民健康保険診療所准看護師	中林 伸江
教育委員会生涯学習課主事	門別 遼

[退職] 平成28年3月31日付

横井 秀光	住民課長
倉口 重則	保険年金課長
門別 隆	技術審議室長
野口 惇	観光・競馬振興室長
水上 博	門別地域包括支援センター施設長兼門別やすらぎ荘施設長兼門別老人ホーム改築準備室長
綿貫 春彦	保育所管理者(本庁担当)兼富川二葉保育所長事務取扱

畑端 幹子	門別国民健康保険病院看護師長
澤井 義男	水・くらしサービスセンター参事(上水道担当)
黒澤 修	門別国民健康保険病院主任臨床工学技士
杉山水 亜子	門別国民健康保険病院看護師
米森 明恵	住民課主事

[再任用]

企画財政課主査(再任用)	綿貫 春彦
子育て福祉課主査(再任用)	門別 隆
農務課主査(再任用)	横井 秀光

経済観光課主査(再任用)	野口 惇
富川二葉保育所長(再任用)	水上 博

## 役場の課の編成が変わります

### 産業経済課、観光・競馬振興室、健康福祉課の業務を見直し、新しい課で業務を行います。

役場では、本庁舎内の課の一部について編成替えを行います、4月1日から変更される課と業務内容は次のとおりです。

- ① 産業経済課と観光・競馬振興室の事務分担を見直し、次の2課に再編します。

**農務課** 農政、畜産、有害鳥獣等に関すること

**経済観光課** 水産、林務、商工、労働、観光に関すること

※事務所は役場本庁舎2階です。

- ② 健康福祉課を次の2課に分割します。

**子育て福祉課** 福祉、子育て支援に関すること

**健康増進課** 健診・相談等、健康づくりに関すること

※事務所は現在の健康福祉課と同じ場所です。

# 平成28年4月1日付 日高西部消防組合人事発令

4月1日付けで部署が異動となる職員及新規採用職員等は次のとおりです。

※兼務発令の一部は省略しています。

新	氏名	旧
---	----	---

## 【消防本部】

次長兼消防署長	島田 道嗣	総務課長
総務課長	金森 勇美	消防課長
消防課長	田村 良二	消防署予防課参事兼消防本部消防課長補佐

## 【消防署】

兼副署長	門別 進	救急救助課長
兼副署長	館崎 智哉	庶務課長兼門別分遣所長
警防課長	菊地 保浩	消防署 日高支署長
予防課 参事	仙北谷光一	救急救助課 参事
警防課 参事	大澤 利幸	警防課警防課長補佐兼警防係長
予防課保安主幹兼保安係長兼消防本部消防課消防主幹兼消防係長	濱口 大五	予防課 保安係長
予防課予防主幹兼予防係長	松平 貴洋	予防課 予防係長
消防本部消防課消防係長兼務を解く	梅津 尚幸	救急救助課救急救助係長兼消防本部消防課消防係長
警防課警防係長	田端 健一	日高支署救急救助係長
救急救助課付係長	岡村 博之	救急救助課付主査
兼消防本部消防課消防係主査	山口 竜也	救急救助課救急救助係主査
警防課警防係	武田 淳喜	日高支署警防係

## 【消防署 日高支署】

日高支署長	中村 厚彦	消防署 警防課長
兼救急救助係長	服部 康二	救急救助主幹
警防係	高元 慎吾	消防署 警防課 警防係
救急救助係	坂 雄太	消防署 救急救助課 救急救助係

## 【消防署 平取支署】

庶務担当主幹	渡部 強	庶務担当係長
救急救助訓練担当係長	西川 忍	庶務担当係長
庶務担当係	松本 成生	救急救助訓練担当係
救急救助訓練担当係	長野 洸	警防担当係
予防担当係	宇川 耕平	救急救助訓練担当係

## 〔新規採用〕

消防署 警防課警防係	金村 航成
消防署 警防課警防係	藤井 祥
消防署 警防課警防係	藤井 達也

## 〔退職〕平成28年3月31日付

消防署長	小山 悠児
門別分遣所係長	門別 慶彦

## 〔再任用〕

消防署 平取支署 警防技術担当主査	窪田 義昭
-------------------	-------

# わくわく館 4月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前					1 大きいありさん	2 開放
午後					開放	開放
午前	4 開放	5 開放	6 クローパー	7 開放	8 うさぎさん	9 開放
午後	開放	開放	もこもこ	開放	開放	開放
午前	11 開放	12 子育て講座	13 スイミー	14 開放	15 ひよこさん	16 開放
午後	開放	開放	ペコラ	トーマスの会	開放	開放
午前	18 開放	19 開放	20 もこもこ	21 子育て講座	22 きりんさん	23 開放
午後	開放	開放	クローパー	開放	小さいありさん	開放
午前	25 開放	26 開放	27 クローパー	28 こいのぼりの会	29 昭和の日	30 開放
午後	開放	開放	スイミー	開放	休館日	開放

- ・わくわく広場とは一般開放のことで。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」  
 「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」  
 「きりんさん：誕生日がH26年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。  
 ◎今月は、12日(火)、26日(火)が身体測定の日です。

◎4月28日(木)はこどもの日イベント「こいのぼりの会」です。男の子も女の子もみんなであそびましょう！ 開場 10:00～ 開始 10:30～

◎4月28日(木)「こいのぼりの会」に向けて、大きなこいのぼりに手形を残しましょう。一般開放の時間いつでもできます。スタッフに声をかけてください。

◎4月の子育て講座は、「歯について」です。講師は日高町歯科衛生士柳瀬朋恵さんです。開場 9:30～ 開始 10:00～  
 申込みは4月1日(金)からです。

歯科衛生士さんに直接お子さんの歯を診てもらえるチャンスです。

※11:00・15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。

※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。

日時：10時から12時まで  
 場所：厚賀コミュニティセンター  
 対象：就学前の子と親

※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。  
 「日高町ホームページ」→「子育てガイド」

→「子育て支援センター」→「わくわく館」

(利用時間) 相談：9:00～17:00

広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30

## ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

それぞれ、いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

▼福祉・少子化対策に関する事業 19万2千5百円

▼教育・文化に関する事業 4万2千5百円

▼自然環境保全に関する事業 16万円

▼産業振興及び地域振興に関する事業 70万5千円

▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業 5万5千円

これまでの累計(2月末日現在)  
 6,446件 88,471,367円

## ご寄附ありがとうございました

### ◆ 日高町へ

#### ◇ 日高寺檀信徒一同 様

社会福祉基金寄附金として、金一封を寄附いただきました。

### ◆ 門別国民健康保険病院へ

◇ 門別ライオンズクラブ 様

タオル多数



### ◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆ 五十嵐ヤエ子 様 (富川西) 金一封
- ◆ 臼井克久 様 (広尾町) 金一封
- ◆ 山本貞二 様 (新ひだか町) 金一封
- ◆ 松平敏明 様 (豊郷) 金一封
- ◆ 廣島剛 様 (富川北) 金一封
- ◆ 門別明弘 様 (庫富) 金一封
- ◆ 鈴木信男 様 (宮下町) 金一封

## 感謝状を贈呈させていただきました

### ◆ 苫小牧信用金庫 様



3月1日、地方創生の取り組みに係る資金として昨年12月に多額の寄附をいただいた苫小牧信用金庫様へ感謝状を贈呈させていただきました。

## 札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】※毎月第4火曜日開催予定

4月の相談日・・・26日(火)

- 事前予約制 TEL 0146-42-8373
- 予約受付 平日の午前10時～午後4時
- 相談時間 午後1時30分～午後4時00分
- 相談場所 門別公民館1階ミーティングルーム  
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

4月の相談日・ 4日(月)・ 6日(水)  
 ・ 11日(月)・ 13日(水)  
 ・ 18日(月)・ 20日(水)  
 ・ 25日(月)・ 27日(水)

- 事前予約制 TEL 0146-42-8373
- 予約受付 平日の午前10時～午後4時
- 相談時間 午後1時30分～午後3時30分
- 相談場所 ひだか弁護士相談センター  
新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

祝

# 100歳おめでとう ございます。

2月25日に100歳を迎えられた、松尾はなさん(富浜)に、ご家族が見守る中、祝状と記念品が贈られました。



## 4月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

### ☆赤ちゃん健診

27日(水) 門別公民館  
\*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

### ☆よいこ健診

19日(火) 富川公会堂  
20日(水) 門別公民館

### ☆子育てひろば(育児相談)

12日(火) 子育て支援センターわくわく館  
14日(木) サン・ポッケ  
15日(金) 厚賀コミュニティセンター

### ☆予防接種

#### 〈四種混合〉

11日(月) 15:30~16:00 門別国保病院  
14日(木) 15:30~16:00 鎌田医院

#### 〈麻しん・風しん混合〉

4日(月) 15:30~16:00 門別国保病院  
8日(金) 13:30~17:00 医療法人社団沙流都外来

#### 〈BCG〉

27日(水) 15:30~16:00 門別国保病院

#### 〈水痘〉

22日(金) 13:30~17:00 医療法人社団沙流都外来  
25日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

#### 〈日本脳炎〉

7日(木) 15:30~16:00 鎌田医院

日高地区の予防接種の日程は、個別にお知らせします。

#### ●門別地区

〈小児肺炎球菌〉〈ヒブ〉〈子宮頸がん予防〉

\*門別国保病院 要予約【TEL 2-5311】

\*鎌田医院 要予約【TEL 2-0340】

\*医療法人社団沙流都外来 要予約【TEL 2-2755】

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは、個別にお知らせしています。

#### ●日高地区

4月以降に個別にお知らせします。

〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課【TEL01457-6-3173】に申し込みください。

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは、個別にお知らせしています。



### 人のうごき

平成28年2月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	<b>12,527人</b>	前月比 △25人	・前年比 △253人
・男性	<b>6,255人</b>	前月比 △8人	・前年比 △93人
・女性	<b>6,272人</b>	前月比 △17人	・前年比 △160人
◆世帯	<b>6,309世帯</b>	前月比 △19世帯	・前年比 △41世帯
◆外国人	<b>99人</b>	前月比 +5人	・前年比 △5人



# イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

## 4月の予定

### ◆とみかわ児童館

- 13日(水) 1年生だけ工作会
- 14日(木) キラキラちゃれんじ
- 15日(金) カミであそぼう
- 21日(木) ぬりえのひ
- 22日(金) スーパーじどうクラブ
- 27日(水) とねっこおはなし会
- 28日(木) カレンダーづくり
- ※毎週水曜日は「とねっこおはなし会」
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

### ◆子育て支援センター わくわく館

- 行事予定・休館日は前ページに掲載しています。
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

### ◆門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- \*図書館に無い本はリクエストできます。
- \*門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00  
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・29日(金)・30日(土)  
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館 電話 01456-2-3746

### ◆宮川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別中央スポーツホール

- 15日(金) 七地区ゲートボール大会
- 19日(火) 沢地区ゲートボール大会
- 25日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別総合町民センター

- 〈スポーツセンター〉
- 10日(日) 第9回シニアテニソン選手権大会
- 17日(日) 全国ママさんバレーボール日高予選
- 24日(日) 平成28年度北海道テニソン交流会
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451
- 〈福祉センター〉
- 10日(日) 浅沼恵輔ミニピアノコンサート
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別中央パークゴルフ場

- 24日(日) オープン大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~17:00(4月~10月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

### ◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課 電話 01457-6-3858

### ◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館 電話 01457-6-2469



### ☆地域農業ニュース☆

## 広富地区で大規模な玉ねぎ栽培開始!

北海道を主に13店舗のレストランを展開しているルンビニグループのギリ・ビシュヌ代表が、本年より農業に参入し、広富地区で玉ねぎ栽培を開始しました。

現在、種播きからの苗づくりが急ピッチに進められています。作付面積は約5ヘクタールを予定し、収穫量は200トンを見込んでいます。

生産物は主に自社レストランによる活用のほか海外輸出も計画しており、「自分で作る安全安心なものを、店でみなさんにおいしく食べていただくために、地域のサポートも借りながら成功させていきたい!」と語っています。

### まちの話題

